

## 情報提供・相談支援部会 報告

### 報告事項)

#### 1 情報提供・相談支援部会 開催（議事録参照）**資料 4-1**

- ・第 29 回 WEB 会議 2024/6/7（金）17：30～19：15
- ・第 30 回 WEB 会議 2023/12/6（金）17：30～19：30

#### 2 がん専門相談員研修について

##### 2024 年度 第 1 回がん専門相談員研修 実施

- ・主催：高知がん診療連携協議会 情報提供相談支援部会
- ・研修日：2024/2/1（土）14：00～16：00
- ・研修テーマ：「がん相談対応評価表を用いた事例検討会」
- ・講師：四国がんセンター 福島美幸氏
- ・開催方法：集合
- ・参加者数 17 名

#### 3 がんサロンについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、県内の多くのがんサロンは各機関の判断で開催中止となっていたが、今年度は多くの機関においてがんサロンが再開された。

再開できた一方で、コロナ禍前のように参加者は集まらない機関も多くあった。また、感染症の影響により再度中止せざるを得ない医療機関もあり、十分なサロン活動が行えていない。そのような状況の中、がん相談センターこうちではサロン開催を継続し、県内で唯一患者同士が交流できる場所となっている。

サロンの中止や再開等の情報把握がし易いよう、高知県の公式ホームページや LINE アプリ上で情報発信が今年度も継続されている。

高知県のピア・サポーター養成事業については、要綱が決定し、第 1 回がんピア・サポーター養成研修が 2/24 に開催される。今後も部会として高知県のピアサポート事業に協力していく。

#### 4 アウトリーチの取り組みについて

##### ● オープンピアこうち図書館との合同イベントについて **資料 4-2**

9 月の「がん征圧月間」と 10 月の「高知県がんと向き合う月間」に合わせて、オープンピア高知図書館にてがんの講演会を行っていたが、2020 年度より新型コロナウイルス感染症の影響を受け、講演会は中止している。出張がん相談会は、今年度も引き続き開催曜日を分けて 3 回行った。部会内で相談員の派遣依頼を行ったところ、ほとんどの機関が参加し、相談員複数体制で相

談対応できた。また、今年度より仕事終わりの時間帯に図書館へ来られる方も多いとの声もあり、平日水曜日は夕方以降 19:00 までの開催をした。土日は仕事の関係もあり参加できないため、この時間に開催でありがたいと参加者からの言葉があった。平日、日曜日、土曜日の順で参加者が多かったこともあり、来年度はがん相談会も平日 2 回、日曜日など含めた 10 月の 2 の付く日 10/2（木）、10/12（水）、10/22（日）に開催することになった。

● リレーフォーライフジャパン 2023in 高知について **資料 4-3**

10/5（土）、6（日）の 2 日間、出張がん相談ブースを出店した。また、各がん相談支援センターの参加者でリレーウォークに参加した。

5 2023 年度がん相談件数について **資料 4-4**

2019 年度より県内 7 カ所のがん相談窓口が同じがん相談の統計を取るようになっていた。2023 年度の詳細なデータに関しては、2024 年 5 月に集計し、6 月の部会で共有している。2022 年度総件数 4728 件に対し、2023 年度総件数 4464 件と微減している。2024 年度の集計結果は、2025 年度の協議会にて報告予定。

6 高知県の患者満足度調査の調査結果（がん相談支援センターの認知度低下）について

2021年度：46.7% 2023年度：36.6%と10%減少したことを受け、がん相談支援センターの認知度向上に向けた取組みを行った。本年度は、県民へ広くがん相談支援センターを周知する広報などを検討した結果、2024年10月発行の高知県広報紙「さんSUN高知」にがん相談支援センターの広告を掲載した。次年度以降は、広告掲載10月以降の統計データ（相談数の増加）から継続を検討する。

7 次年度計画について

7-1 次年度部会開催

引き続きオンラインで年 3 回開催する。

第 32 回 2025/6/6（金）17:30～19:00

第 33 回 2025/12/5（金）17:30～19:00

第 34 回 2026/3/6（金）17:30～19:00

7-2 がん専門相談員研修

「がん相談対応評価表を用いた事例検討会」を含めた計 2 回のがん専門相談員研修会を実施予定。

7-3 リレーフォーライフジャパン 2025 in 高知

開催日未定。ブース出店、相談会を行なう予定。

#### 7-4 オーテピア高知図書館がん相談会/図書展示

10 月中に、図書パネル展示を実施予定。  
10/2・12・22 の 3 日間、がん相談会を実施予定。

#### 7-5 四国ブロックの活動

2024 年度の計画予定：情報支援研修を愛媛（秋冬）で開催予定

### 8 PDCA サイクルチェックリストの見直しについて 資料 4-5

2023 年 12 月に開催された情報提供・相談支援部会（以下、本部会という）において、全国で提起された 16 項目を高知県でも評価すること、加えて高知県で引き続き評価が必要と思われる項目を追加して、新たな PDCA サイクルチェックリストでの評価を開始している。2023 年度の評価では、相談のモニタリング（相談の音声データを用いた事例評価など）が十分であることが分かり、引き続きがん専門相談員研修にて事例検討の機会を提供していくこととなった。

（文責：情報提供・相談支援部会長 前田英武）

## 第 29 回 高知がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会 議事録

1. 日時：2024年6月7日（金）17：30～19：15
2. 開催方法：zoom を用いたオンライン会議（ホスト：高知大学医学部附属病院）
3. 出席者：高知医療センター 藤村氏、下司氏、西原氏、羽方氏、中村氏  
 幡多けんみん病院 大家氏、沖野氏、上田氏、生原氏  
 あき総合病院 竹田氏、楠永氏  
 高知赤十字病院 古郡氏、溝渕氏（欠席）、今井氏、小柴氏（欠席）  
 国立高知病院 長浦氏  
 がん相談センターこうち 川澤氏、加形氏、西森氏（欠席）、平井氏（欠席）、  
 塩見氏（欠席）  
 高知県健康対策課 川本氏、島村氏（川内課長が「その他(1)」の議題にオブザーバー参加）  
 高知大学医学部附属病院（事務局） 前田、川上、笹岡

## 4. 報告事項

- (1) 都道府県がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会 報告  
 日時) 2024/5/24 開催

## 1. がんの情報提供・医療体制の情報公開について

愛媛県がんサポートサイト：AYA 世代への情報公開（患者会主導）

沖縄県：病院ごとの症例数等の公開→受診行動をサポートする情報公開

高知県：がん登録情報や診療の連携体制など、県民が受診行動時の参考に出来るような  
 情報公開ができるようにするのが今後の課題となっている

部会として) 情報発信のために親会等へ、ニーズがあることを発信していく

## 2. PDCA サイクルチェックリストの活用について

① 項目数が多い→課題があるものを残す等、今後検討する

② 病院管理者が主語→管理者に対応してもらうことに、現場の負担感大きいとの意見あり、上位機関から管理者の関与を強制するといった通知が出来ないかとの意見あり。すぐの解決策はないが、厚労科研（藤班）で拠点病院の活動を評価するロジックモデルの開発をしており、その中で病院管理者の役割等の明確化なども評価の対象になってくると考えられる。研究発表後、実装される際には厚労省からの指示となるため、そういった動きも視野に管理者項目の問題について解決していく。

## 四国ブロックより報告

- 愛媛県主催「情報から始まるがん相談支援」について

日にち：2024/11/9（土）開催予定

研修方法：オンライン

各県よりファシリテーター2名程度選出するように要請される可能性あり。

その場合、医大から1名を出すので、もう1名について各機関に協力依頼する。

➤ **地域相談支援フォーラムについて**

各県持ち回りで4年に1回開催していたが、もう少し間隔を狭めて（例えば2年に1回）開催するのはどうかという声が挙がった。

四国ブロック会で年度内に会議を開き、開催頻度等については整理して共有する。

➤ **四国ブロックでのQA研修は終了**

国立がんセンターの講師派遣が終了したため、基本的には四国ブロックで共同開催というのは今後なし。各県単位で努力をするということで整理された。

(2) 2023年度がん相談件数 疑義照会 **資料 1**

オレンジ色の項目について疑義照会を行った。

1. 対応方法

高知医療センター・がん相談センターこうち：メールアドレス公開中

メール相談実施の情報開示方法について今後個々に相談、検討する

2. 情報入手経路

あき総合病院：院内127件、院外87件に訂正

経路としては、保健師やケアマネ、訪問看護ステーションが考えられる

3. 患者以外の主たる相談者のカテゴリ

国立高知病院・幡多けんみん病院：患者本人のみで相談に来られた際に、その他や不明にチェックを付けていた

→患者さん単体の場合チェックを付けないことを全体で共有

4. 相談内容（長期フォローアップ）

幡多けんみん病院：、診断期から介入し、治療期は他院で治療をして帰ってくるというパターンが多い（リターンのケース）

5. 相談内容（不安・精神的苦痛と生きがい・価値観）

あき総合病院：がん診断時やBSCでの関わりが多い

生きがいと不安を一体化しているものと考え、チェックを付けている

高知赤十字病院：緩和ケアの介入時に生きがいや不安のことを聴くことが多い

6. 相談者からの反応

高知医療センター）ソーシャルワーカー入力分での判断不明が多数で、どのようにチェックしたらいいのかとの質問あり。

医大）各相談員の主観での入力になっている。最後の一言の雰囲気など。判断不明ならば判断不明のままで構わない。今後、相談者自身が入れる評価として「情報のエビデンスを伝えられたか」「相談者の次の行動化につながったか」「相談者他と共にニーズの整

理が出来たか」といった、相談支援の質に関する評価を相談記入シートに入れてはどうかという議論が出ている。

### (3) 基礎研修（3）ファシリテーター推薦について

2024 年度：高知大学

2025 年度：高知医療センター

2026 年度：幡多けんみん病院

- ・高知医療センター・幡多けんみん病院ともに承諾を得た
- ・資料提供や打ち合わせ等について医大より情報提供やサポートをする

## 5. 協議事項

### (1) 高知県の患者満足度調査の調査結果（がん相談支援センターの認知度低下）について

#### ➤ 相談支援体制や窓口の認知度向上を検討

- ・ラジオ広告：30 秒程度のコマーシャルを流すか、5 分程度のミニドラマやミニインタビューを週に何回か流す等の方法を検討したが、予算的に今年度は実施なし。
- ・今年度はさん SUN 高知 10 月号の掲載予定
- どの程度の宣伝効果があるかについては不明であるが、実績を作り、来年・再来年度に掲載回数や予算について県と相談していく予定
- ・がん相談支援センターを広報できるイベント等があれば、各機関でお声掛けいただいたり、協力いただけたらありがたい。
- ・高知医療センターよりがん相談会でのプレスリリースについてのご意見あり
- 現在も実施中であるが、今後も引き続き行っていく

### (2) 「がん相談支援センターで用いる情報提供資料の承認グレードの管理」について 資料 2

医大が 3 月末で更新したリストを情報共有した。

今年度は事務局での県内での統一した管理が難しいため、データ共有後の管理や活用については各機関単位でお願いします。

※承認グレードの付け方の資料は、議事録と一緒に送付する（追加資料 1）

※配付資料の原本が必要であれば、事務局まで連絡頂く

### (3) がん専門相談員研修について

#### ➤ QA 研修の事例提供の持ち回り

#### ➤ がん専門相談員研修の日程について

- ・第 1 回がん専門相談員研修 テーマ「アピアランスケア」「遺伝性腫瘍」で検討中  
研修日程：8.9 月の土曜日午後

「アピアランスケア」については、整備指針にも入ったこともあり最近多く取り上げられているため、今回は「遺伝性腫瘍」をテーマに行いたい。「遺伝性腫瘍」とはという概要的な部分と、遺伝カウンセラーや臨床遺伝医がご本人や家族にどうい

配慮をしながら言葉をかけているのか、心理面のサポートのことも少し触れるような講義を考えている。現在、医大の遺伝カウンセラーとも相談中。

医大)「遺伝性腫瘍」について相談が来たことはあるか。

がん相談センターこうち) 遺伝性の相談はあまり受けたことがない。患者さんの方から遺伝性腫瘍の検査を受けるといった話は聞くが、こちらに相談を受けた経験がないのが実情。

幡多けんみん病院) 自身そういう相談を受けたことはないが、だからこそ相談を受けた時にどうしたらいいのか関心あるためこのテーマでやっていただけたらいいのでは。

→「遺伝性疾患」のテーマで、8~9 月土曜日で調整。各機関の都合を今月中に照会する。

#### ・第 2 回がん専門相談員研修「QA 研修」

研修日程：2/1 (土) もしくは 2/8 (土) いずれも午後

講師：四国がんセンター福島美幸氏へ依頼予定

本年度は高知医療センターが事例提供を行う。

講師都合で 2/1 (土) が望ましい。事前打ち合わせのために、1 月中旬までに事例の提出が必要となる。

高知医療センター) 同時期に研修予定のため、日程について判断保留。

依頼を受けられるか決まり次第、事務局までご連絡いただく。

→高知医療センターへの依頼が難しい場合は、他機関に事例提供を依頼する可能性あり。

#### (4) 2023 年度 PDCA サイクルチェックリストについて

資料 3

##### ・ 36) マニュアルの更新について

病院機能評価にて、マニュアルの定期見直しは必要なこととして課せられているはずなので、各機関で内部のルールの再確認を依頼した。

##### ・ 47) ML の活用について

事務局から部会全体への自動転送の仕組みを作る。 →部会後に転送設定をしております。

##### ・ 33) 第三者評価について

2 年に 1 回実施される患者満足度評価を最低ラインに設定。

各機関単位での調査について、今後情報共有していく。

##### ・ 41) 録音設備について

親会へ課題として報告する。

この形式では初めて PDCA チェックを行なってもらったため、機関によって評価にムラがあった。他機関の評価を参考に、再度評価の見直しをしてもらうよう依頼した。

PDCA チェックリストの修正される場合の提出〆切：6 月末まで

## (5) がん相談会&amp;リレーフォーライフジャパン in 高知について

がん相談会) 10/6 (日) 9:30~16:00

10/16 (水) 9:30~19:00

- ・高知オーテピア図書館からの提案で時間延長
- ・16:00以降は医大で対応する

10/26 (土) 9:30~16:00

リレーフォーライフ) 10/5 (土) 12:00~10/6 (日) 12:00

場所: 春野運動公園

- 10/6 ががん相談会と重複しているため、10/6 のリレーフォーライフの対応を医大以外の機関に依頼したい。難しい場合は10/6 は出店を取りやめる予定。

リレーフォーライフに協力頂けるか、6月末を〆切りで確認を行なう

- がん相談会への相談員派遣依頼について **資料4**

10/26 は高知大学が新人の川上のみの対応となるため、他施設からの派遣を重点的にお願いしたい。正式な派遣依頼文は参加者が決まり次第送付する。

資料4の提出〆切: 6月末

高知医療センター) 幅広い相談に対応するための冊子やパソコンなどの環境整備について質問あり

→医大) 病院と同じ環境整備は難しいため、相談会での限界を伝え、後日相談できるようにつなぐ等の対応が必要。その他対応が必要であれば、検討する。

(6) がんサロン運営について (事前質問票あり) **資料5**

- ・集計結果に対する議論が時間不足で実施できず。次回に再検討する。
- ・ピアサポーターの活動の場を確保するためにも、がんサロンの開催を各機関で検討していく。
- ・国立高知病院は7月~がんサロン開始予定。

## (7) 都道府県がん診療連携拠点病院がん相談支援センター四国ブロック会について

令和6年度) 高知大学: 前田・川上、がん相談センターこうち: 川澤氏

川澤氏に2年連続で対応いただいております、令和7年度はどなたかをお願いしたい。

→本年度末の部会で依頼を行なう。

## 6. その他

## (1) 「高知県がんピア・サポート養成事業」について (県より)

**議事録別紙1**を参照

## (2) 情報共有

高知大学医学部附属病院での膵臓がんへの治験について情報共有した。

(本年度内に治験開始予定はないが、始まっているような記事になっている)

下記リンク先の記事を参照

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/331469>

### (3) 情報共有

「アピアランスケア支援事業」「若年がん患者在宅療養支援事業」の実施市町村の資料を共有した。(追加資料 2)

(部会時は時間不足で取り上げられなかったので、事後報告となる)

次回の予定 2024/12/7 (金) 17:30～

## 議事録別紙 1 「高知県がんピア・サポート養成事業」について

当課より拠点病院の指定要件をふまえながら、ピア・サポーターの養成について要綱（案）等を説明し、質疑応答を行った

（意見 1）各窓口で把握されている範囲で、現時点で、ピア・サポーターとして推薦者の候補がいらっしゃるか教えていただきたい。（県より質問）

（がん相談センターこうち回答）常時サロンに参加される患者で、国実施のピア・サポーター養成研修を受講された方がいる。その方に声かけしていこうと考えている。1人2人はいそう。

拠点病院からは、サロン開催も縮小しているなかで、なかなか厳しいとの意見があった。

（意見 2）第 8 条第 4 項に記載している「ピア・サポーターとして不適切な行為を行ったとき」の不適切とは、何を指して不適切とするのか。人によって判断が違わないように、明確化した方が良い。（高知医療センター）

（県回答）活動・利用ルールに違反した場合を想定している。細かい点については、要綱上書き切ることとするとそれ以外のことが起こったときの取扱いが難しくなるため、活動・利用ルールに記載している以外の具体については、運用で対応させていただきたい。

（意見 3）ピア・サポーター候補者には、どの資料を提示する予定か。候補者への説明は、どこがするのか。（高知医療センター）

（県回答）各がんサロン実施機関から推薦いただくため、各機関で候補者の方に説明いただくことを想定している。制度制定時に各機関に、説明いただく際の要領をお示しさせていただく。その際には、各機関に個別に制度の説明にあがり、それを踏まえて各候補者の方々に各施設から説明をいただくことを想定している。なお、候補者の人数によっては、各施設同席のうえ、候補者に県から説明することも考えている。

（意見 4）まずは、推薦者である各拠点病院等がピア・サポート事業について、しっかり理解していくことが大事だと思う。各拠点病院等は、ピア・サポート事業も患者も守らないといけないため、制度の内容を把握する必要がある。ピア・サポート事業は大事なことだが、ピア・サポーターと患者双方が傷つくことがないように、すり合わせが一番要ると考える。（高知大学医学部付属病院）

（意見 5）要綱第 8 条第 4 項第 2 号について、「疾病その他の理由により、ピア・サポーターとして活動することが困難になったとき」とあるが、活動が困難になったことを県がどのように把握するのか。私たちの方から活動することが困難と判断し、県へ報告することになるのか。例えば、ご本人はやりたい気持ちがあるが、医療者側から見ると活動が難しいと考える場合はどのように対応したらよいのか。（高知赤十字病院）

(県回答) ご本人が続けたいという意思がある場合は、治療状況や体調、生活事情を考慮した上で可能な範囲で活動を続けていただきたいと考えている。活動が困難になった場合の把握方法は、ご本人からの申出による以外は、実際のところ難しいと考えている。

(意見6) 旅費について、要綱で「委託先の事務手続きに基づき」とあるが、がん相談センターこちらの事務手続きに基づくとなるのか。また、タクシー代は支給されるのか。(高知赤十字病院)

(県回答) 県の委託先のため、県の規定に従じる取扱いになると考えている。県の規定では、候補者にタクシー代の支給はできない。こういう場合は支給できない等の細かい規定については、9月のがん対策推進協議会までに説明する際の要領と併せてお示しさせていただく。

(意見7) 登録者名簿について、個人情報になるため、生年月日ではなく年齢で良いのではないかと思う。また、派遣申請をする際に、ピア・サポーターの希望者を伝えることはできるのか。(高知赤十字病院より)

(県回答) 希望者を伝えていただき、がん相談センターこちらの方で調整をさせていただくことを考えている。

(意見8) フォローアップ研修は、日時を決めて定期的で開催するのか、それとも必要に応じて開催するのか。また、活動イメージ案には「フォローアップ研修は2年目以降に受講」とあるのに、要綱のピア・サポーターの更新要件で「認定機関内に1回以上フォローアップ研修を受講」とあるのは、養成研修とフォローアップ研修を同時に受講することが可能と読める。1回読んだら分かる表現にしてもらいたい。(高知医療センター)

(県回答) まず1年目は、養成研修と実地研修を受講していただき、2年目以降にフォローアップ研修を受講していただく予定です。開催時期については、年1回程度で対象者がいれば日時を決めて開催したいと考えている。要綱の記載を、「認定期間内」ではなく「2年目以降」と、修正させていただく。

(意見9)  
申請書の「がんとの関係」の表現について、違う表現をされた方が良いのではないか。(高知医療センター)

(県回答) 検討する。

#### 【今後の方向性】

- ・ピアサポート事業についてのご質問、ご意見については、今月末まで健康対策課に直接お寄せいただく
- ・いただいた意見を反映し、修正案を8月頃に各がんサロン実施機関へお示しする
- ・9/11 がん対策推進協議会で諮り、確定とする

(書記：健康対策課)

## 第 30 回 高知がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会 議事録

1. 日時：2024 年 12 月 6 日（金）17：30～19：30
2. 開催方法：zoom を用いたオンライン会議（ホスト：高知大学医学部附属病院）
3. 出席者：高知医療センター 藤村氏、下司氏、西原氏、川田氏  
幡多けんみん病院 大家氏、沖野氏、上田氏、生原氏  
あき総合病院 竹田氏、楠永氏  
高知赤十字病院 古郡氏  
国立高知病院 長浦氏  
がん相談センターこうち 川澤氏、加形氏  
高知県健康対策課 川本氏、島村氏  
高知大学医学部附属病院（事務局） 前田、川上

## 4. 報告事項

## (1) 都道府県がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会 報告

日時：2024/11/21 オンライン開催

## ・体制変更（情報提供・相談支援部会運営委員会の発足）

部会内に運営委員会を設けて、6 名のコアメンバーが今必要な議論を集中的に行って提案をしていくという体制へ変更

委員は、がん相談支援センターの管理者の立場の方が 3 名、現場の実務者で SW と Ns が選出されて計 6 名（四国ブロックは四国がんセンターの福島美幸氏が委員となった。今後我々の窓口として活動いただける）

## ・山形県でのピアサポート事業好事例共有

以下、URL の資料参照（スライド 36～65）

[https://ganjoho.jp/med\\_pro/liaison\\_council/bukai/shiryo23/pdf/03\\_1.pdf](https://ganjoho.jp/med_pro/liaison_council/bukai/shiryo23/pdf/03_1.pdf)

## (2) 第三者評価、相談対応マニュアルの更新について

前回部会の協議事項の 2023 年度 PDCA サイクルチェックリスト

33) 第三者評価 36) マニュアルの更新について各機関の現状を共有

回答結果は資料 4 を参照

来年度以降は相互評価による第三者評価を検討していく

医大のマニュアル更新時（2025 年 4 月頃）は各機関へ共有予定

## (3) 2024 年度がん相談件数及び 2024 年度 PDCA サイクルチェックリストについて

前回部会での（資料 3【2023 年度報告】全機関 PDCA チェックリスト集計表）を参考に 2024 年度分を作成する

提出期限：2025年4月18日（金）

(4) 愛媛県主催「情報から始まるがん相談支援」

日時：2024/11/9（土） オンライン開催

高知県よりファシリテーター：前田、参加者：竹田氏・川上 以上3名が参加

国立がん研究センターからの講師派遣が今年度で終了し、基本的には自主開催になる  
未受講の方は国提供の情報支援研修の参加を推奨  
本県で開催の必要がある場合は部会へ提案いただく

(5) 基礎研修（3）ファシリテーター推薦について

2024年度：高知大学（実施済）

2025年度：高知医療センター

2026年度：幡多けんみん病院

来年4月以降に高知医療センターへ依頼予定

→上記に決定

(6) がん専門相談員研修について

- ・がん専門相談員研修「QA研修」

研修日程：2/1（土）14：00～

講師：四国がんセンター福島美幸氏

事例提供：高知医療センター 西原梓氏

以下フォームスよりお申し込みください

<https://forms.office.com/r/Z5H6yAjCP3>

- ・がん専門相談員研修 テーマ「遺伝性腫瘍」は来年度実施予定

※今年度中に別テーマで開催予定

今年度に限らず研修のテーマや呼びたい講師に関する情報提供をお願いします

(7) さん SUN 高知 10月号掲載

相談支援体制や窓口の認知度向上を検討し、2024年10月初掲載

医大では電話相談やオーテピア相談会にて広告効果を実感

来年度は広告掲載10月以降の統計データ（相談数の増加）から継続を検討する

(8) オーテピア図書館がん相談会について 資料 1

日時：10/6（日）、16（水）、26（土）

◎来年度は2025/10/2（木）、12（日）、22（水）に実施

詳細については資料参照のこと

来年度は平日2回開催をオーテピア高知図書館と検討中

(9) リレーフォーライフジャパン in 高知について 資料 2

日時：10/5（土）、6（日）

場所：春野運動公園

医療センター）継続して参加

日赤）今年度より参加中止

各拠点病院としての参加自体減ってきている現状がある

→今後のブース出店について要検討

5. 協議事項

- (1) 都道府県がん診療連携拠点病院がん相談支援センター四国ブロック会について  
2024 年度) 高知大学：前田・川上、がん相談センターこうち：川澤氏  
川澤氏に 2 年連続で対応いただいております、2025 年度はどなたかをお願いしたい  
2025 年度：医療センター 2026 年度：幡多けんみん病院（1 年ごとに交代制に）

6. その他

- (1) 「高知県がんピア・サポート養成事業」について（県より）

県作成の議事録を参照 資料 5

- (2) 次回部会開催日について

予定日時：2025 年 3 月 7 日（金）

→2025 年 3 月 14 日（金）に変更

次回の予定 2025/3/14（金）17:30～

## ■オーテピア高知図書館がん相談会 2024 活動報告

### 1. がん図書展示

#### ① 図書展示テーマ：「がんとお金の話」

日時：2024年10月1日（火）～2024年10月31日（水）

場所：オーテピア高知図書館 2階展示の本棚

概要：情報基盤としてがん対策に関する情報を多く提供する図書館が、立ち寄りやすい地域の公共施設という強みを活かして相談会を行うことで、がんに関して課題や不安を抱えている方が、相談支援体制やがん検診について知る機会を提供する。今年度は「がんとお金の話」をテーマにした書籍をオーテピア高知図書館より準備いただき展示。展示する本選びに参加した。高知大学医学部附属病院にて、がんにかかる治療費や高額療養費制度、標準治療に関する情報リテラシーなど、ポスターによる情報提供を行った。



### 2. がん相談会

日時：2024年10月6日、16日、26日 9:30～16:00

※16日は平日のため19:00まで実施

場所：オーテピア高知図書館 3階 グループ室・対面音訳室

参加：高知大学医学部附属病院（前田・川上）

高知医療センター（藤村・下司・西原）

高知赤十字病院（古郡・今井）

高知県立あき総合病院（竹田・楠永）

高知県立幡多けんみん病院（沖野・生原）

がん相談センターこうち（加形）

高知産業保健総合支援センター（豊田・楨本・小松・浜田）





|                     |             |                     |
|---------------------|-------------|---------------------|
| 当番：10/6（土）          | 9：30～16：00  | 高知大学：前田             |
|                     | 9：30～13：00  | 幡多けんみん：生原           |
| 4件                  | 12：00～16：00 | 医療センター：西原           |
|                     | 9：30～12：30  | 産保センター：榎本（保健師）      |
|                     | 13：00～16：00 | 産保センター：豊田（保健師）      |
| 10/16（水）            | 9：30～17：00  | 高知大学：前田・川上          |
|                     | 9：30～13：00  | 幡多けんみん：沖野、医療センター：下司 |
|                     | 12：00～16：00 | 日赤：古郡・今井、あき：竹田      |
| 6件                  | 17：00～19：00 | 高知大学：前田             |
|                     | 9：30～12：30  | 産保センター：浜田（社労士）      |
|                     | 13：00～16：00 | 産保センター：小松（保健師）      |
|                     | 16：00～19：00 | 産保センター：榎本（保健師）      |
| 10/26（土）            | 9：30～16：00  | 高知大学：前田             |
|                     | 9：30～13：00  | 医療センター：藤村           |
| 2件                  | 12：00～16：00 | あき：楠永、がん相談センター：加形   |
|                     | 9：30～12：00  | 産保センター：小松（保健師）      |
|                     | 13：00～15：30 | 産保センター：浜田（社労士）      |
| 相談件数：12件（2022度：15件） |             |                     |

オーテピア高知図書館 3階の健康・安心・防災スペースにあるグループ室にデスクを設け、予約不要として上記日時において出張がん相談を行った。がん相談会の開催日を昨年引き続き3日間設け対応した。2日目にあたる16日（水）は、働く世代にも参加いただけるよう夕方以降の対応を行うこととし、19：00までの相談受付とした。

各機関より相談員を派遣していただき、グループ室・対面音訳室と2部屋にて同時に相談を受けることができ、相談者をお待たせすることなく対応を行うことができた。相談内容は、患者さん自身からの相談（治療や仕事のこと、がん治療のこと、障害年金などに関すること）や家族からの相談（家族ががんで心配、患者との関わり方、通院先など）、友人からの相談（患者会やがんサロン）であった。相談件数は12件であった。





所感) がん相談会では、12 件の相談があった。新聞やチラシ、ウェブ・サイトなどを見て相談に来られた方や、たまたま館内におられて館内放送を聞いて相談に来られた方が多かった。そのため、昨年度に続き相談室が空いている際には、積極的に館内放送を流して案内していく方向となった。今年度は館内放送の時間について、司書さんと相談員との間で検討することができた。また、昨年度は電話での相談が多く、オーテピア図書館側が対応に苦慮したことがあった。そのため、電話相談については受け付けないこととし、「各がん相談支援センターへご相談ください」と広報した結果、電話相談は 0 件であった。

また、今年度より仕事終わりの時間帯に図書館へ来られる方も多いとの声もあり、平日水曜日は夕方以降 19:00 までの開催をした。土日は仕事の関係もあり参加できないため、この時間に開催でありがたいと参加者からの言葉があった。平日、日曜日、土曜日の順で参加者が多かったこともあり、来年度はがん相談会も平日 2 回、日曜日など含めた 10 月の 2 の付く日 10/2 (木)、10/12 (水)、10/22 (日) に開催することになった。

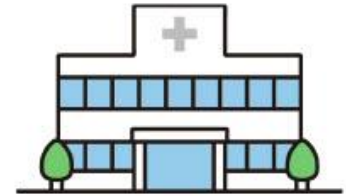
報告者：高知大学医学部附属病院 がん相談支援センター 前田/川上



○ポスター展示物 「がんとお金の話」

## がんの治療費いくらかかる？

〈がんの診断を受け、相談に来られた場面〉



Aさん（30代女性）



先日、がんと診断を受けました。  
身体のことだけでなく、これからのことやお金のことが心配で...  
ここで、相談に乗ってもらえると聞きました。

ご相談いただきありがとうございます。  
ここは「がん相談支援センター」といって、がんの治療のことや  
仕事との両立、今後の生活のことなど相談に応じています。  
今回は、どのようなご相談でしょうか？



相談員



そうなんです。今回、初めて知りました。  
がんと診断されてからいろいろなことが不安になっていて、  
これから先の治療や生活を考えないといけないと思いますが。

がんと聞くとさまざまな不安が浮かんでこられるかと思います。  
今一番不安なことはどのようなことでしょうか？



お金のことが心配です。先生から治療に使うのは高いお薬に  
なるかもしれないと聞いています。  
あまり高額になると、治療を続けられるか不安で...

先生がおっしゃたようにがんの治療に使われる薬剤は高額なもの  
も多くあります。しかし、皆さんに安心して治療を続けてもらう  
ために医療費負担軽減の仕組みがあります。



「高額療養費制度」について、ご説明します。



## みんなに知ってほしい 高額療養費制度

例として  
70歳未満で標準報酬月額28万～50万円の方が1ヶ月に100万円  
(3割負担)の医療費がかかった場合についてご説明します。



窓口での負担  
30万円

医療給付費 (公的医療保険負担)  
70万円

高額  
療養費

自己負担  
限度額



自己負担  
限度額

が最終的な自己負担

「自己負担限度額」は、患者さんの年齢と所得に応じて、1ヶ月あたりの額が決定します。限度額を求める計算式があります。

計算式に当てはめると…

$8万100円 + (100万円 - 26万7000円) \times 1\% = 8万7430円$   
となり、最終的な自己負担額は、**8万7430円**となります。



自己負担額は、約8～9万円ほどになるということですね。  
何十万もかかると思っていたので、少し安心しました。

そうですね。

自己負担は、限度額8万7430円を超えた分を高額療養費として、医療保険が負担することになります。

ただし、入院時の「食費」や「差額ベッド代」などの保険外の費用は自己負担になりますのでご注意ください。



最初にインターネットで調べたときは、もっと高額な治療の情報もあったのに、ホントに思ったよりはかからないんですね。



## ふだんの買い物とはちょっとちがう 標準治療の話①

インターネットなどでがん治療の検索を行うと、高い効果を謳っている高額な治療を勧めるサイトがけっこうありますね。保険が効かない自由診療、自費での治療に関する相談が寄せられることがあります。興味がおありですか。



そうなんです。主治医からは標準治療が良いと勧められたんですが、これはさっきのお話だと医療費は8万円くらいですよ。でも、インターネットではもっと高額な治療の情報もありました。そっちの方ががんに効くんじゃないんですか。

まず、標準治療についてご説明しますね。

**標準治療とは、科学的根拠に基づいた観点で、現在利用できる「最良の治療」であることが示され、多くの患者に行われることが推奨される治療のことをいいます。**

ですから、標準治療というと「ごく普通の治療」で「特別な治療じゃない」といったイメージを抱く方がおられますが、実は現時点で一番良い治療ってことなんです。



そんなふうには思っていませんでした。でも、一番良い治療が私の場合は8万円くらいで済むのに、どうしてもっと高額な治療があるんですか。効果が高い方が、高額なんじゃないかって思ってしまいます。



## ふだんの買い物とはちょっとちがう 標準治療の話②

ふだんの買い物なら高額な方が性能が良かったり、高品質だったりするので、そう思われるのもしかたないですね。



でも、自己負担は8万円くらいでも、実際には100万円かかる治療でしたよね。それだけ、日本の医療保険制度が優れているということなんです。一方で、自費での高額な治療は、その効果がきちんと立証されていないから、まだ保険での治療が認めれておらず、そのせいで高額なんです。



医療費って、ふだんの買い物とはちょっと違う視点で考える必要があるんですね。

そのとおりです。もちろん、まだ保険で認められていないけど、有望な治療方法については「治験」や「先進医療」と言ったかたちで患者さんに提供される場合もあります。患者さんの状態によっては、そうした治療を主治医が勧める場合もありますが、まずはしっかり「標準治療」を軸に考えていくことが大切です。がん相談支援センターでもまずは標準治療にしっかり臨まれることをお勧めしています。



勉強になりました。それに分からないことは相談して良いってことも分かったし。また困ったら相談に伺います。

またお気軽にご相談くださいね。お待ちしております。





高知がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会

がん相談支援センター

資料 4-2



## ■リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 高知 参加報告

日時：2024/10/5（土）12:00～2024/10/6（日）12:00

5日（土）12:00～オープニングセレモニー

12:20～サバイバースラップ～2周目はじめくらいまで

18:00～ルミナリエセレモニー エンプティテーブル

随時 コンサートの様子など

6日（日）11:30～クロージングセレモニー

場所：高知県立春野総合運動公園 運動広場 D

参加：5日）高知大学医学部附属病院：前田

高知医療センター：西原

6日）高知赤十字病院：古郡

あき総合病院：楠永

国立高知病院：長浦

がん相談センターこうち：西森



※当方が把握できていない参加者がおられましたら申し訳ありません

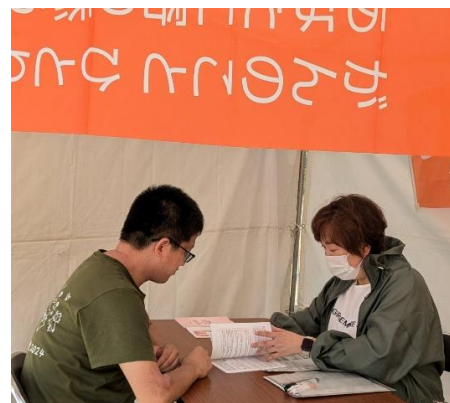
リレー・フォー・ライフとは)

リレー・フォー・ライフ (Relay For Life : RFL) は、地域全体でがんと向き合い、がんで悩むことのない社会を実現するためのチャリティー活動です。がん患者 (サバイバー) やその家族、支援者 (ケアギバー) などが公園やグラウンドを会場に、交代で仲間とタスキをつなぎ、がん征圧を願い歩きます。寄せられた寄付金は日本対がん協会を通じて、がん医療の発展や患者支援、検診の啓発に役立てられます。

(リレー・フォー・ライフ・ジャパン高知ホームページより抜粋)

➤ 昨年度に引き続き、高知がん診療拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会として出張がん相談ブースを出店した。

ブースには幟や看板を設置し、旗を持ってリレーウォークした。相談件数は1件であった。



報告者：高知大学医学部附属病院 がん相談支援センター 前田/川上

# 令和5年度(2023年度) 高知県がん相談件数集計

令和6年6月7日報告  
高知県 情報提供・相談支援部会

※学会発表等に使用する際は、高知がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会に許可を得ること

## 相談件数)

|      | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 相談件数 | 1025        | 994      | 726      | 345    | 683     | 370        | 321         | 4464 |

(県庁への報告数) **全機関ズレなし**

## 所要時間)

|        | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 中央値 |
|--------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|-----|
| 最大値(分) | 180         | 175      | 120      | 120    | 116     | 95         | 190         | 120 |
| 最小値(分) | 5           | 5        | 5        | 5      | 3       | 10         | 5           | 5   |
| 中央値    | 35          | 37       | 50       | 32.5   | 26      | 47.5       | 51          | 37  |

## 対応場所)

|    | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 院内 | 1009        | 990      | 717      | 336    | 681     | 368        | 319         | 4420 |
| 院外 | 16          | 4        | 9        | 9      | 1       | 1          | 2           | 42   |
| 合計 | 1025        | 994      | 726      | 345    | 682     | 369        | 321         | 4462 |

## 対応方法)

|          | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 対面相談     | 567         | 715      | 461      | 247    | 483     | 313        | 100         | 2886 |
| 電話相談     | 449         | 270      | 190      | 97     | 200     | 56         | 215         | 1477 |
| FAX相談    | 1           | 6        | 0        | 1      | 0       | 1          | 0           | 9    |
| E-mail相談 | 6           | 2        | 0        | 0      | 0       | 0          | 6           | 14   |
| その他      | 2           | 1        | 75       | 0      | 0       | 0          | 0           | 78   |
| 合計       | 1025        | 994      | 726      | 345    | 683     | 370        | 321         | 4464 |

## 対応者)

|              | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|--------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 専従(8割以上)     | 82          | 328      | 239      | 28     | 475     | 0          | 308         | 1460 |
| 専任(5割以上8割未満) | 146         | 201      | 32       | 71     | 0       | 370        | 0           | 820  |
| 兼任(5割未満)     | 797         | 465      | 455      | 246    | 208     | 0          | 13          | 2184 |
| 合計           | 1025        | 994      | 726      | 345    | 683     | 370        | 321         | 4464 |

## 相談者)

|          | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 患者のみ     | 281         | 323      | 150      | 122    | 160     | 126        | 177         | 1339 |
| 患者とその付添い | 345         | 320      | 131      | 86     | 317     | 145        | 3           | 1347 |
| 患者以外の方のみ | 398         | 347      | 440      | 137    | 206     | 99         | 139         | 1766 |
| 不明       | 1           | 4        | 5        | 0      | 0       | 0          | 2           | 12   |
| 合計       | 1025        | 994      | 726      | 345    | 683     | 370        | 321         | 4464 |

利用回数)

|       | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 初めて   | 661         | 672      | 160      | 134    | 293     | 197        | 112         | 2229 |
| 2回目以上 | 358         | 304      | 565      | 196    | 386     | 171        | 209         | 2189 |
| 不明    | 6           | 17       | 1        | 15     | 3       | 2          | 0           | 44   |
| 合計    | 1025        | 993      | 726      | 345    | 682     | 370        | 321         | 4462 |

担当医からの紹介)

|    | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| あり | 540         | 340      | 40       | 260    | 536     | 286        | 0           | 2002 |
| なし | 485         | 654      | 686      | 85     | 145     | 84         | 321         | 2460 |
| 合計 | 1025        | 994      | 726      | 345    | 681     | 370        | 321         | 4462 |

情報入手経路)

|                 | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-----------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 担当医             | 483         | 304      | 47       | 252    | 515     | 282        | 0           | 1883 |
| その他医療・福祉関係者     | 439         | 337      | 691      | 212    | 67      | 73         | 20          | 1839 |
| その他医療・福祉関係者(院内) | 247         | 289      | 0        | 569    | 62      | 36         | 0           | 1203 |
| その他医療・福祉関係者(院外) | 191         | 30       | 0        | 129    | 4       | 34         | 20          | 408  |
| 家族・友人・知人        | 20          | 8        | 0        | 5      | 0       | 6          | 64          | 103  |
| 同病者やその家族・患者会    | 3           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 149         | 152  |
| パンフレット・紹介カード    | 7           | 16       | 2        | 0      | 2       | 0          | 9           | 36   |
| インターネット         | 25          | 39       | 8        | 0      | 4       | 0          | 9           | 85   |
| 院内掲示            | 24          | 11       | 3        | 1      | 4       | 0          | 9           | 52   |
| 不明              | 97          | 266      | 4        | 4      | 45      | 15         | 82          | 513  |
| その他             | 3           | 19       | 0        | 3      | 4       | 0          | 3           | 32   |
| 合計              | 1101        | 1000     | 755      | 477    | 641     | 376        | 345         | 4695 |

患者以外主たる相談者カテゴリー)

|           | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-----------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 家族・親戚     | 440         | 661      | 199      | 135    | 461     | 252        | 98          | 2246 |
| 友人・知人     | 8           | 8        | 6        | 1      | 11      | 4          | 29          | 67   |
| 一般        | 0           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 0    |
| 医療関係者(院内) | 62          | 14       | 210      | 6      | 19      | 1          | 0           | 312  |
| 医療関係者(院外) | 178         | 41       | 121      | 84     | 29      | 5          | 14          | 472  |
| 不明        | 5           | 10       | 0        | 1      | 63      | 105        | 1           | 185  |
| その他       | 2           | 3        | 58       | 0      | 0       | 0          | 0           | 63   |
| 合計        | 695         | 737      | 594      | 227    | 583     | 367        | 142         | 3345 |

患者以外たる相談者年齢)

|       | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 20歳未満 | 0           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 0    |
| 20歳代  | 0           | 1        | 9        | 1      | 0       | 0          | 0           | 11   |
| 30歳代  | 12          | 4        | 1        | 1      | 1       | 12         | 0           | 31   |
| 40歳代  | 31          | 10       | 3        | 8      | 4       | 54         | 11          | 121  |
| 50歳代  | 68          | 26       | 6        | 32     | 7       | 65         | 0           | 204  |
| 60歳代  | 19          | 29       | 7        | 18     | 1       | 54         | 7           | 135  |
| 70歳代  | 20          | 18       | 12       | 42     | 2       | 66         | 4           | 164  |
| 80歳以上 | 15          | 7        | 2        | 5      | 3       | 14         | 0           | 46   |
| 不明    | 529         | 599      | 499      | 119    | 571     | 104        | 120         | 2541 |
| 合計    | 694         | 694      | 539      | 226    | 589     | 369        | 142         | 3253 |

患者以外たる相談者性別)

|    | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 男  | 182         | 196      | 104      | 32     | 165     | 76         | 30          | 785  |
| 女  | 463         | 485      | 481      | 179    | 360     | 187        | 113         | 2268 |
| 不明 | 50          | 49       | 6        | 13     | 65      | 104        | 0           | 287  |
| 合計 | 695         | 730      | 591      | 224    | 590     | 367        | 143         | 3340 |

患者本人年齢)

|        | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|--------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 0-14歳  | 13          | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 13   |
| 15-19歳 | 4           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 4    |
| 20歳未満  | 18          | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 18   |
| 20歳代   | 3           | 4        | 0        | 0      | 0       | 0          | 6           | 13   |
| 30歳代   | 13          | 8        | 16       | 0      | 3       | 2          | 4           | 46   |
| 40歳代   | 62          | 30       | 22       | 0      | 40      | 8          | 15          | 177  |
| 50歳代   | 88          | 132      | 58       | 28     | 94      | 47         | 24          | 471  |
| 60歳代   | 207         | 244      | 176      | 62     | 161     | 57         | 69          | 976  |
| 70歳代   | 331         | 309      | 329      | 163    | 205     | 157        | 42          | 1536 |
| 80歳以上  | 242         | 212      | 122      | 90     | 174     | 99         | 33          | 972  |
| 不明     | 61          | 55       | 3        | 2      | 6       | 0          | 128         | 255  |
| 合計     | 1025        | 994      | 726      | 345    | 683     | 370        | 321         | 4481 |

患者本人性別)

|    | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 男  | 559         | 550      | 409      | 254    | 334     | 154        | 97          | 2357 |
| 女  | 460         | 434      | 316      | 91     | 346     | 216        | 215         | 2078 |
| 不明 | 6           | 10       | 1        | 0      | 2       | 0          | 9           | 28   |
| 合計 | 1025        | 994      | 726      | 345    | 682     | 370        | 321         | 4463 |

## 患者本人の受診状況)

|          | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 自施設入院中   | 453         | 134      | 272      | 145    | 177     | 123        | 0           | 1304 |
| 自施設通院中   | 390         | 727      | 424      | 121    | 476     | 239        | 0           | 2377 |
| 他施設入院中   | 85          | 21       | 12       | 43     | 10      | 2          | 35          | 208  |
| 他施設通院中   | 78          | 100      | 14       | 28     | 17      | 6          | 261         | 504  |
| 受診医療機関なし | 6           | 4        | 3        | 1      | 0       | 0          | 16          | 30   |
| 不明       | 4           | 6        | 1        | 0      | 1       | 0          | 9           | 21   |
| その他      | 9           | 2        | 0        | 7      | 1       | 0          | 0           | 19   |
| 合計       | 1025        | 994      | 726      | 345    | 682     | 370        | 321         | 4463 |

## 現在の治療状況)

|                  | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|------------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 診断なし(精査中含む)      | 19          | 11       | 4        | 13     | 9       | 2          | 22          | 80   |
| 治療前(診断後精査中含む)    | 144         | 177      | 87       | 12     | 260     | 28         | 52          | 760  |
| 治療中              | 662         | 671      | 326      | 116    | 207     | 109        | 126         | 2217 |
| 治療後(概ね治療3ヵ月未満)   | 67          | 72       | 86       | 24     | 68      | 83         | 16          | 416  |
| 経過観察中(概ね治療3ヵ月以降) | 45          | 34       | 39       | 8      | 28      | 0          | 46          | 200  |
| 緩和ケアのみ           | 77          | 17       | 166      | 168    | 101     | 148        | 23          | 700  |
| 死亡               | 3           | 2        | 3        | 3      | 1       | 0          | 15          | 27   |
| 不明               | 6           | 9        | 14       | 0      | 2       | 0          | 21          | 52   |
| その他              | 2           | 1        | 1        | 1      | 0       | 0          | 0           | 5    |
| 合計               | 1025        | 994      | 726      | 345    | 676     | 370        | 321         | 4457 |

## がんの状況)

|       | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 初発    | 739         | 485      | 297      | 62     | 290     | 102        | 187         | 2162 |
| 再発・転移 | 245         | 469      | 410      | 275    | 354     | 262        | 75          | 2090 |
| 不明    | 39          | 38       | 19       | 4      | 34      | 6          | 56          | 196  |
| その他   | 2           | 1        | 0        | 4      | 3       | 0          | 3           | 13   |
| 合計    | 1025        | 993      | 726      | 345    | 681     | 370        | 321         | 4461 |

がん部位)

|                  | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|------------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 眼・脳・神経           | 91          | 10       | 31       | 19     | 8       | 0          | 18          | 177  |
| 耳鼻咽喉・口腔          | 115         | 39       | 10       | 13     | 31      | 2          | 10          | 220  |
| 胃                | 24          | 120      | 117      | 28     | 24      | 30         | 19          | 362  |
| 食道               | 36          | 38       | 76       | 9      | 11      | 9          | 3           | 182  |
| 大腸               | 63          | 229      | 223      | 80     | 70      | 42         | 24          | 731  |
| 小腸・肛門            | 1           | 8        | 13       | 1      | 6       | 1          | 0           | 30   |
| 肝・胆              | 84          | 94       | 236      | 79     | 46      | 3          | 8           | 550  |
| 膵                | 20          | 145      | 62       | 33     | 89      | 11         | 16          | 376  |
| 肺                | 176         | 121      | 99       | 108    | 158     | 143        | 58          | 863  |
| 縦隔・心臓            | 4           | 1        | 0        | 6      | 0       | 0          | 0           | 11   |
| 乳房               | 84          | 48       | 100      | 19     | 138     | 71         | 65          | 525  |
| 卵巣・膣・外陰部         | 29          | 16       | 40       | 2      | 21      | 6          | 17          | 131  |
| 子宮               | 64          | 28       | 29       | 0      | 23      | 20         | 24          | 188  |
| 精巣               | 4           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 4    |
| 前立腺              | 66          | 37       | 23       | 21     | 15      | 12         | 20          | 194  |
| 腎・尿管・膀胱          | 95          | 27       | 39       | 26     | 27      | 17         | 13          | 244  |
| 甲状腺              | 6           | 22       | 0        | 0      | 2       | 2          | 7           | 39   |
| 副腎               | 2           | 0        | 2        | 2      | 0       | 0          | 1           | 7    |
| 血液・リンパ           | 122         | 82       | 92       | 44     | 8       | 0          | 12          | 360  |
| うち)成人T細胞白血病(ATL) | 6           | 1        | 0        | 0      | 2       | 0          | 0           | 9    |
| うち)その他           | 88          | 68       | 4        | 12     | 3       | 0          | 0           | 175  |
| 皮膚               | 23          | 1        | 14       | 0      | 1       | 0          | 4           | 43   |
| 骨・軟部組織           | 37          | 17       | 70       | 28     | 0       | 1          | 31          | 184  |
| 後腹膜・腹膜           | 5           | 15       | 34       | 20     | 11      | 0          | 4           | 89   |
| 中皮腫              | 1           | 9        | 0        | 0      | 3       | 1          | 0           | 14   |
| 原発不明             | 11          | 12       | 4        | 4      | 15      | 0          | 7           | 53   |
| 希少がん             | 6           | 8        | 1        | 2      | 3       | 0          | 12          | 32   |
| 診断なし             | 4           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 21          | 25   |
| 不明               | 11          | 27       | 2        | 0      | 7       | 0          | 29          | 76   |
| その他              | 3           | 2        | 3        | 1      | 2       | 0          | 0           | 11   |
| 合計               | 1187        | 1156     | 1320     | 545    | 719     | 371        | 423         | 5721 |

相談内容)

|                            | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|----------------------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 1.がんの治療                    | 166         | 106      | 62       | 116    | 48      | 106        | 103         | 707  |
| 01-01.手術                   | 40          | 28       | 6        | 10     | 10      | 59         | 35          | 188  |
| 01-02.放射線治療                | 24          | 25       | 2        | 18     | 5       | 5          | 16          | 95   |
| 01-03.薬物療法                 | 35          | 38       | 34       | 60     | 19      | 7          | 63          | 256  |
| 01-04.免疫療法                 | 10          | 11       | 1        | 7      | 0       | 0          | 5           | 34   |
| 01-05.ゲノム医療                | 8           | 6        | 0        | 0      | 14      | 1          | 6           | 35   |
| 01-99.その他                  | 20          | 27       | 3        | 24     | 3       | 31         | 0           | 108  |
| 2.がんの検査                    | 24          | 20       | 4        | 11     | 4       | 0          | 23          | 86   |
| 3.症状・副作用・後遺症               | 54          | 69       | 18       | 147    | 86      | 0          | 206         | 580  |
| 03-01.妊孕性、生殖機能             | 5           | 0        | 0        | 0      | 0       | 1          | 0           | 6    |
| 03-02.アリアランス               | 2           | 15       | 0        | 6      | 1       | 4          | 13          | 41   |
| 03-03.晩期合併症                | 0           | 1        | 0        | 27     | 0       | 1          | 1           | 30   |
| 03-04.長期フォローアップ            | 8           | 0        | 0        | 127    | 1       | 2          | 2           | 140  |
| 03-99.その他                  | 8           | 6        | 0        | 0      | 14      | 1          | 6           | 35   |
| 4.セカンドオピニオン(一般)            | 17          | 33       | 34       | 1      | 1       | 0          | 19          | 105  |
| 5.セカンドオピニオン(受入)            | 7           | 49       | 1        | 0      | 2       | 0          | 0           | 59   |
| 6.セカンドオピニオン(他へ紹介)          | 7           | 51       | 24       | 3      | 33      | 0          | 0           | 118  |
| 7.治療実績                     | 8           | 1        | 0        | 0      | 0       | 0          | 1           | 10   |
| 8.臨床試験・先進医療                | 5           | 10       | 0        | 1      | 1       | 0          | 1           | 18   |
| 9.受診方法・入院                  | 116         | 155      | 34       | 51     | 57      | 0          | 1           | 414  |
| 10.転院                      | 268         | 39       | 82       | 34     | 97      | 0          | 18          | 538  |
| 11.医療機関の紹介                 | 82          | 110      | 14       | 12     | 51      | 0          | 14          | 283  |
| 12.がん予防・検診                 | 7           | 2        | 0        | 0      | 0       | 0          | 2           | 11   |
| 13.在宅医療                    | 94          | 40       | 103      | 73     | 90      | 0          | 19          | 419  |
| 14.ホスピス・緩和ケア               | 168         | 265      | 6        | 42     | 268     | 0          | 23          | 772  |
| 15.食事・服薬・入院・運動・外出など        | 36          | 40       | 115      | 20     | 75      | 0          | 16          | 302  |
| 16.介護・看護・養育                | 148         | 40       | 66       | 95     | 20      | 0          | 7           | 376  |
| 16-01.介護                   | 80          | 31       | 35       | 55     | 12      | 0          | 3           | 216  |
| 16-02.看護                   | 71          | 8        | 23       | 49     | 2       | 0          | 2           | 155  |
| 16-03.養育                   | 5           | 1        | 0        | 31     | 5       | 0          | 0           | 42   |
| 17.社会生活(就労・仕事・就学・学業)       | 26          | 10       | 4        | 7      | 54      | 0          | 17          | 118  |
| 17-01.就労                   | 9           | 4        | 3        | 1      | 6       | 0          | 1           | 24   |
| 17-02.治療と仕事の両立             | 10          | 4        | 0        | 2      | 46      | 0          | 12          | 74   |
| 17-03.就学・就園                | 0           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 0    |
| 17-04.学業・学校生活              | 7           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 7    |
| 18.医療費・生活費・社会保障制度          | 286         | 375      | 333      | 67     | 183     | 0          | 24          | 1268 |
| 18-01.介護保険                 | 96          | 58       | 136      | 35     | 20      | 0          | 2           | 347  |
| 18-02.傷病手当                 | 14          | 10       | 7        | 0      | 25      | 0          | 0           | 56   |
| 18-03.その他                  | 149         | 303      | 26       | 3      | 135     | 0          | 5           | 621  |
| 19.補完代替療法                  | 1           | 0        | 0        | 0      | 3       | 0          | 5           | 9    |
| 20.生きがい・価値観                | 18          | 4        | 8        | 151    | 133     | 0          | 74          | 388  |
| 21.不安・精神的苦痛                | 88          | 129      | 28       | 133    | 377     | 0          | 238         | 993  |
| 22.告知                      | 2           | 2        | 7        | 10     | 8       | 0          | 6           | 35   |
| 23.医療者との関係・コミュニケーション       | 58          | 21       | 40       | 28     | 72      | 0          | 50          | 269  |
| 24.患者-家族間の関係・コミュニケーション     | 35          | 7        | 39       | 30     | 81      | 0          | 68          | 260  |
| 25.友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション | 1           | 2        | 0        | 0      | 1       | 0          | 19          | 23   |

|                  |      |      |      |      |      |     |      |      |
|------------------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| 26.患者会・家族会(ピア情報) | 3    | 8    | 0    | 0    | 3    | 0   | 50   | 64   |
| 27.グリーンフケア       | 0    | 2    | 0    | 4    | 1    | 0   | 10   | 17   |
| 88.不明            | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    | 0    |
| 99.その他           | 126  | 23   | 88   | 3    | 10   | 0   | 4    | 254  |
|                  | 1851 | 1613 | 1110 | 1039 | 1759 | 106 | 1018 | 8496 |

対応内容)

|                   | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-------------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 1.傾聴・語りの促進・支持的な対応 | 420         | 535      | 224      | 251    | 560     | 48         | 318         | 2356 |
| 2.助言・提案           | 194         | 459      | 96       | 155    | 532     | 74         | 144         | 1654 |
| 3.情報提供            | 612         | 881      | 474      | 171    | 517     | 214        | 47          | 2916 |
| 4.自施設受診の説明        | 41          | 40       | 0        | 90     | 6       | 3          | 0           | 180  |
| 5.他施設受診の説明        | 39          | 84       | 2        | 37     | 159     | 1          | 0           | 322  |
| 6.自施設他部門への連携      | 199         | 75       | 228      | 18     | 504     | 22         | 0           | 1046 |
| 7.他施設への連携         | 530         | 190      | 141      | 63     | 267     | 10         | 0           | 1201 |
| 8.ピアサポート機能紹介      | 1           | 0        | 0        | 0      | 1       | 0          | 0           | 2    |
| 81.苦情・要望への対応      | 0           | 1        | 0        | 0      | 2       | 0          | 28          | 31   |
| 88.判断不明           | 1           | 2        | 1        | 0      | 0       | 0          | 0           | 4    |
| 99.その他            | 0           | 1        | 1        | 0      | 0       | 0          | 0           | 2    |
| 合計                | 2037        | 2268     | 1167     | 785    | 2548    | 372        | 537         | 9714 |

相談者からの反応)

|             | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-------------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 1よい反応だった    | 729         | 282      | 87       | 235    | 198     | 365        | 317         | 2213 |
| 2.特に反応はなかった | 193         | 10       | 609      | 71     | 7       | 3          | 1           | 894  |
| 3.悪い反応があった  | 2           | 4        | 1        | 2      | 0       | 0          | 1           | 10   |
| 88.判断不明     | 99          | 698      | 29       | 37     | 473     | 1          | 2           | 1339 |
| 99.その他      | 2           | 0        | 0        | 0      | 0       | 0          | 0           | 2    |
| 合計          | 1025        | 994      | 726      | 345    | 678     | 369        | 321         | 4458 |

加算の有無)

|           | 高知大学医学部附属病院 | 高知医療センター | 幡多けんみん病院 | あき総合病院 | 高知赤十字病院 | 国立病院機構高知病院 | がん相談センターこうち | 合計   |
|-----------|-------------|----------|----------|--------|---------|------------|-------------|------|
| 退院支援加算 あり | 281         | 39       | 194      | 4      | 1       | 1          | 0           | 520  |
| 退院支援加算 なし | 480         | 624      | 442      | 194    | 198     | 1          | 0           | 1939 |
| その他の診療報酬の | 94          | 32       | 7        | 0      | 1       | 0          | 0           | 134  |
| その他の診療報酬の | 545         | 630      | 613      | 197    | 198     | 0          | 0           | 2183 |
| 合計        | 1400        | 1325     | 1256     | 395    | 398     | 2          | 0           | 4776 |

| 施策                                   | プロセス   | 測定指標   | 構造   | アウトカム   |  |
|--------------------------------------|--|--|------|---|--|
| 整備指針の内容                              | 拠点病院およびがん相談支援センター  | がん相談支援センター   | 調査関連 | 患者や家族および市民  |  |
|                                      | 管理者/番号<br>相談員  |  |      |   | 評価項目   |
| 1. 病院全体として、患者や家族等の不安に適切に対応できる体制を整備する |  |  |      |   |  |
| 院内教育・スクリーニング体制の整備                    | P14<br>(6) 自施設の診療従事者等に、がん対策の目的や意義、がん患者やその家族が利用できる制度や関係機関との連携体制、自施設で提供している診療・患者支援の体制について学ぶ機会を年1回以上確保していること。なお、自施設のがん診療に携わる全ての診療従事者が受講していることが望ましい。 | ★新1<br>病院管理者やがん相談支援センター管理者は、院内スタッフに対し、以下の内容について学ぶ機会を年1回以上提供している。<br>・がん対策の目的や意義<br>・がんの療養過程で患者や家族に起こりうる困りごとや課題<br>・患者や家族が利用できる制度や関係機関との連携体制<br>・自施設で提供している診療・患者支援の体制<br>・がん相談支援センターの役割や業務（がん相談支援の基本姿勢「Core Values」を含む） |      | (患者や家族等から見て) 適切に対応できる医療者が増える<br>治療や治療以外の心配・不安について表出しやすくなる | 必要とき相談できたと感じる<br>全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 新入職員に、がん相談支援センターの役割などを紹介することは行なっているが、全職員にはまだ提供できていない。また、がん対策と言ったことには言及できていない。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がんの勉強会を開催している。（R5年度は3回開催、93名参加）   |
| 高知赤十字病院               |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 病院の全職員対象でがん医療研修を開催している。内容的には充実させていきたい   |
| がん相談センターこうち           |   |
| /                     |   |

| 評点   | 評価の理由・根拠   |
|--|--|
| 高知医療センター   |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）                                 | 全職員に対し「第4期がん基本計画」に基づき「地域がん診療連携拠点病院」の役割や取り組み等周知のEラーニングを年1回実施している。 |
| あき総合病院   |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある                                | 緩和ケア研修会等を実施  |
| 国立高知病院   |  |
| 1：できていない   |  |
| 課題点など<br>・未実施機関へのサポート<br>・全職員に対して学ぶ機会の提供をどのように行っているか |  |

| 施策                | プロセス  | 測定指標  | 構造     | アウトカム   |  |
|-------------------|---|---|--------|---|--|
| 院内教育・スクリーニング体制の整備 | P7<br>③ 緩和ケアの提供体制<br>ア がん診療に携わる全ての診療従事者により、全てのがん患者に対し入院、外来を問わず日常診療の定期的な確認項目に組み込むなど頻回に苦痛の把握に努め、必要な緩和ケアの提供を行うこと。<br>イ がん患者の身体的苦痛や精神的苦痛、社会的な問題等の把握及びそれらに対する適切な対応を、診断時から一貫して経時的に行っていること。また、診断や治療方針の変更時には、ライフステージ、就学・就労、経済状況、家族との関係性等、がん患者とその家族にとって重要な問題について、患者の希望を踏まえて配慮や支援ができるよう努めること。 | ★11<br>病院管理者やがん相談支援センター管理者は、苦痛や課題を抱えている患者・家族を把握し、適切な部門・専門職につなぐための院内体制を整備している。<br>(例) 初診時や入院時にスクリーニングを行い、苦痛や課題の内容に応じて適切な部門・専門職につなぐくみがある等 | 患者体験調査 | (患者や家族等から見て) 適切に対応できる医療者が増える<br>治療や治療以外の心配・不安について表出しやすくなる | 必要とき相談できたと感じる<br>全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|                   | がんと診断されてから病気がやがて療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合  |   |        |   |  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 診療科によってはスクリーニングを行い、相談内容によって適切な専門職につなぐ仕組みがある。入院サポートやリソースナースの介入にてピックアップしている。 |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 苦痛のスクリーニングシート作成の上、全人的側面からの評価をしている。より介入が必要な症例の拾い上げが課題にある。                   |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 入院時や通院時に苦痛のスクリーニングを行っているが、退職や異動があり体制を見直し中                                  |
| がん相談センターこうち           |  |
| /                     |  |

| 評点                        | 評価の理由・根拠   |
|---------------------------|--|
| 高知医療センター                  |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）      | 初診時はスタッフ等が相談できる窓口のある事を伝え、入院前には「患者支援センター」でスクリーニングを行い、内容に応じて多職種で対応。退院前は退院支援員が他職種と連携して支援を行い、抗がん剤治療開始時は「外来化学療法センター」等で作成したパンフレット又は小冊子を配布し、困りごとに応じた対処方法や連絡先を伝えている。 |
| あき総合病院                    |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある     | 地域に医療及び社会資源が少ない  |
| 国立高知病院                    |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある     | 入院時がんスクリーニング後のフローチャートでがん相談対象の抽出ができる仕組みがある。外来でもがん相談予約システムがある。しかし、すべての患者に実施はできていない   |
| 課題点など<br>・努力目標であり、現状課題点なし |  |

| 施策            | プロセス   | 測定指標  | 構造   | アウトカム  |
|---------------|--|---|------|--|
| 整備指針の内容       | 拠点病院およびがん相談支援センター  | がん相談支援センター  | 調査関連 | 患者や家族および市民   |
|               | 管理者/番号<br>相談員  |   |      | 評価項目   |
| がん相談支援センターの周知 | P14<br>(6) 自施設の診療従事者等に、がん対策の目的や意義、がん患者やその家族が利用できる制度や関係機関との連携体制、自施設で提供している診療・患者支援の体制について学ぶ機会を年1回以上確保していること。なお、自施設のがん診療に携わる全ての診療従事者が受講していることが望ましい。<br>P15<br>ウ 院内の見やすい場所にご相談支援センターについて分かりやすく掲示すること。<br>エ 地域の住民や医療・在宅・介護福祉等の関係機関に対し、がん相談支援センターに関する広報を行うこと。また、自施設に通院していない者からの相談にも対応すること。 | ★7<br>病院管理者やがん相談支援センター管理者は、以下の情報についてがん相談支援センターで情報入手しようと思う人の割合<br>治療法や病院についてがん相談支援センターで情報入手しようと思う人の割合<br>世論調査（仮） | 体制   | がん相談支援センターの役割を知っている人が増える<br>必要なき相談できたと感じる<br>分野別アウトカム<br>最終アウトカム |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 病院の広報誌にてがん相談支援センターの紹介を載せた。<br>がん相談支援センターの案内板の設置を行い、設置数を増加している。 |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 病院ホームページや院内に掲示しているがん相談支援センターの案内ポスターにも明記している。                   |
| 高知赤十字病院               |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 院内掲示、病院ホームページに掲載など明示している。<br>病院広報誌に掲載し地域にも配布し周知も行っている。         |
| がん相談センターこうち           |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 評価項目はできているので現状を維持していく  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 対外的にはホームページ、地域医療連携通信誌や公開講座、院内ではカウンターサイン、電光掲示板やポスターで掲示、院内広報誌にも紹介されている。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | ホームページ等への掲載等  |
| 国立高知病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 高知県がん相談窓口ポスター院内8か所に掲示<br>各外来に左記内容を記載したチラシを配置                          |
| 課題点など<br>なし           |   |

|               |   |         |  |                            |                    |                               |                          |               |                                   |
|---------------|---|---------|--|----------------------------|--------------------|-------------------------------|--------------------------|---------------|-----------------------------------|
| がん相談支援センターの周知 | P15<br>④ がん相談支援センターについて周知するため、以下の体制を整備すること。<br>ア 外来初診時から治療開始までを目処に、がん患者及びその家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問（必ずしも具体的な相談を伴わない、場所等の確認も含む）することができる体制を整備することが望ましい（*）。 | 管理者 ★10 | 病院管理者やがん相談支援センター管理者は、がん患者・家族に対し、外来初診時から治療開始までを目処に、必ず一度はがん相談支援センターを案内するよう院内体制を整備している。<br>(例) リーフレットや案内カードを渡しセンターを案内するよう、各診療科長を通じて全てのがん診療を担当する医師に依頼する等 | がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合 | 患者体験調査<br>小児患者体験調査 | 相談支援センターに立ち寄ったがん患者数/院内がん登録患者数 | がん相談支援センターの役割を知っている人が増える | 必要なき相談できたと感じる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|---------------|---|---------|--|----------------------------|--------------------|-------------------------------|--------------------------|---------------|-----------------------------------|

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 予約票の裏にがん相談支援センターの案内を印字して全患者に渡している。<br>他部署とも連携して案内ができるよう取り組んでいく。  |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 抗がん剤治療開始前に医療費の説明に介入するため、その際に案内用紙を配布しているが、必ず訪れるような体制整備は出来ていない。  |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 治療に備えた事前の面談や準備のフローに組み込むことはまだできておらず、案内ができるときとできていないときがある。<br>院内掲示、入院のしおりや病院案内ビデオ、病院広報誌、病院ホームページでお知らせは行っている。 |
| がん相談センターこうち           |  |
|                       |  |

| 評点                                       | 評価の理由・根拠                         |
|--|----------------------------------|
| 高知医療センター                                 |                                  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある                    | スタッフが口頭でもしくはリーフレット等を渡し、周知を行っている。 |
| あき総合病院                                   |                                  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある                    |                                  |
| 国立高知病院                                   |                                  |
| 1：できていない                                 |                                  |
| 課題点など<br>・未実施機関へのサポート<br>・指針通りにできている機関なし |                                  |

| 施策         | プロセス  |     |      | 測定指標  |                         | 構造     | アウトカム      |               |                |                                   |
|------------|---|-----|------|---|-------------------------|--------|------------|---------------|----------------|-----------------------------------|
| 整備指針の内容    | 拠点病院およびがん相談支援センター   |     |      | 認知関連指標  | 調査関連                    | 体制     | 患者や家族および市民 |               |                |                                   |
|            | 管理者/<br>相談員   | 番号  | 評価項目 |   |                         |        | 必要な条件      | 分野別<br>アウトカム  | 最終アウトカム        |                                   |
| ピアサポート活動支援 | P4<br>④ 地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議を行い、拠点病院等間で情報共有や役割分担を含む連携体制を整備すること。<br>P10<br>ク 都道府県や地域の患者会等と連携を図り、患者会等の求めに応じてピア・サポート（注10）の質の向上に対する支援等に取り組むこと。 | 管理者 | 新6   | 病院管理者やがん相談支援センター管理者は、行政や都道府県協議会と協働し、ピアサポート（患者サロン・患者会・ピアサポーター等）活動への支援を行っている。<br>（例）・ピアサポートの場づくりへの支援（運営支援にあたる人材の確保、周知広報）<br>・ピアサポーター養成への協力（講師派遣）<br>・ピアサポートについて情報提供できる体制の整備 | ピアサポーターについて知っているがん患者の割合 | 患者体験調査 |            | 患者同士の交流が可能になる | 必要なとき相談できたと感じる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 2023年9月～12月は感染管理上、がんサロンの開催ができなかったが、2024年1月から再開し継続的に行えている。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がんサロンや患者会の活動には病院側も必ず参加している。                               |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | ピアサポートに関する研修に職員を参加させることができた                               |
| がん相談センターこうち           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 部位別サロンを実施し、ピアサポートの場を提供することができた                            |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知医療センター              |  |
| 1：できていない              | 感染管理上、院内で対面の患者会（患者サロン）は開催できていないが、県内で開催されている患者サロンの開催状況を掲示し案内している。 |
| あき総合病院                |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | がんサロンの実施   |
| 国立高知病院                |  |
| 1：できていない              |  |
| 課題点など<br>・未実施機関へのサポート |  |

| 施策   | プロセス       |    |                                    | 測定指標   |      | 構造 | アウトカム        |                |                                   |
|--|------------|----|------------------------------------|--------|------|----|--------------|----------------|-----------------------------------|
| 地域社会への広報活動   | がん相談支援センター |    |                                    | 認知関連指標 | 調査関連 | 体制 | 患者や家族および市民   |                |                                   |
|  | 相談員        | 番号 | 評価項目                               |        |      |    | 必要な条件        | 分野別<br>アウトカム   | 最終アウトカム                           |
| P16<br>⑥ がん教育について、当該がん医療圏における学校や職域より依頼があった際には、外部講師として診療従事者を派遣し、がんに関する正しい知識の普及啓発に努めること。 | 相談員        | 新8 | 地域で行われるがん教育等の活動に協力している（講師協力や資料作成等） |        |      |    | 情報啓発の場が確保される | 必要なとき相談できたと感じる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | AYA世代、特に高校生を対象とした市民公開講座の企画、運営に参加した。当院が行なっている「がん教育」において、ニーズがあれば講師派遣できるように準備している。                 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 地域の学校へ、がん訪問授業を行っている。<br>（R5年度：小中学校併せて28校、890名受講）  |
| 高知赤十字病院               |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | ミニ講座という、地域の団体からの申し込みに当院職員を派遣する活動を行っており、がんや緩和ケアについて実施することができた。地域の医療従事者対象に訪問カンファレンスという形で講演も行っている。 |
| がん相談センターこうち           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 依頼があれば協力する  |

| 評点                       | 評価の理由・根拠   |
|--------------------------|--|
| 高知医療センター                 |  |
| 1：できていない                 | 相談員が学校や職域に対しがん教育の為の協力は行っていない。                      |
| あき総合病院                   |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    | がんに特化していないが看取りに関する動画作成や講師協力している                    |
| 国立高知病院                   |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    | がん教育外部講師1回/年<br>2024/3/13 11：50～12：40<br>高知国際高校2年生 |
| 課題点など<br>・努力目標であり現状課題点なし |  |

| 施策         | プロセス   | 測定指標  | 構造 | アウトカム        |               |                                   |
|------------|--|---|----|--------------|---------------|-----------------------------------|
| 整備指針の内容    | 拠点病院およびがん相談支援センター  |   | 体制 | 患者や家族および市民   |               |                                   |
|            | 管理者/相談員  | 番号/評価項目   |    | 必要な条件        | 分野別アウトカム      | 最終アウトカム                           |
| 地域社会への広報活動 | P16<br>③ 地域を対象として、緩和ケアやがん教育、患者向け・一般向けのガイドラインの活用等に関する普及啓発に努めること。<br>④ がん教育について、当該がん医療圏における学校や職域より依頼があった際には、外部講師として診療従事者を派遣し、がんに関する正しい知識の普及啓発に努めること。 | 相談員 新9<br>地域の図書館等の拠点病院以外の場所で、がんの正しい理解や支援に関する情報を入手できる場作りや活動に協力している |    | 情報啓発の場が確保される | 必要とき相談できたと感じる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 10月にはがん相談会を実施し、県民・市民からのがん相談に対応しており、10月中はがんに関するテーマで図書展示等を行っている。      |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がん訪問授業や地域住民を対象としたがんの学び舎を行っている。<br>(R5年度がんの学び舎：2回、30名参加)             |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | オーテピアでの出張がん相談を一緒に行うことができた。<br>ミニ講座という地域に出向いて行う活動を行っており、がんに関する内容もある。 |
| がん相談センターこうち           |   |
| /                     |   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                                  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 地域の図書館で開催された「がん相談会」、リレーフォーライフジャパン高知に協力参加。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 出張相談会に参加している                              |
| 国立高知病院                |   |
| 1：できていない              |   |

|                          |
|--------------------------|
| 課題点など<br>・努力目標であり現状課題点なし |
|--------------------------|

|            |   |        |   |               |                                      |  |  |               |                                   |
|------------|---|--------|---|---------------|--------------------------------------|--|--|---------------|-----------------------------------|
| 地域社会への広報活動 | P16<br>③ 地域を対象として、緩和ケアやがん教育、患者向け・一般向けのガイドラインの活用等に関する普及啓発に努めること。 | 管理者 48 | 病院管理者やがん相談支援センターの管理者は、新しい話題を含めた講演会（患者・家族・市民向け）を実施する機会を設けている | 患者や市民向けの講演会の数 | 【利用者調査】<br>「新しい情報が得られた」「理解が深まった」との回答 |  |  | 必要とき相談できたと感じる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|------------|---|--------|---|---------------|--------------------------------------|--|--|---------------|-----------------------------------|

| 評点                   | 評価の理由・根拠   |
|----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院          |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 10月に「AYA世代がんのコト」をテーマとして、市民公開講座を開催した。                     |
| 幡多けんみん病院             |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | がんの学び舎や幡多ふれあい医療公開講座を行っている。<br>(R5年度ふれあい医療公開講座：3回、143名参加) |
| 高知赤十字病院              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 市民公開講座を毎年がんに関して開催している。                                   |
| がん相談センターこうち          |  |
| /                    |  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 保健医療圏各々3か所で公開講座を実施。講演会開催時には「がん情報サービス」の冊子を持参し配布。又、地域医療連携研修会も行っている。                     |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | ふれあい医療教室（病院主催のイベント）等  |
| 国立高知病院                |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | R5年度はWebexを使用した市民公開講座を2回実施した。<br>2023/11/24 1回目「手術可能な肺がん」<br>2024/2/29 2回目「がんの痛みについて」 |

|              |
|--------------|
| 課題点など<br>・なし |
|--------------|

| 施策                                     | プロセス   |      | 測定指標   | 構造   | アウトカム |  |  |   |                                   |
|--|--|------|--------|--|-------|--|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容                                | 拠点病院およびがん相談支援センター  |      | がん関連指標 | 調査関連   | 体制    | 患者や家族および市民   |  |   |                                   |
|  | 管理者/番号   | 評価項目 |        |  |       | 必要な条件  | 分野別アウトカム   | 最終アウトカム                                 |                                   |
| 2. がん相談支援センターとして、質の高い相談支援を提供できる体制を整備する |  |      |        |  |       |  |  |   |                                   |
| 環境整備                                   | P13<br>①患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備することが望ましい。<br>P14<br>必要に応じてオンラインでの相談を受け付けるなど、情報通信技術等も活用すること | 管理者  | 新3     | 病院管理者やがん相談支援センター管理者は、相談支援センターの運営上必要となる環境や資材の整備に取り組んでいる。<br>(例)・相談室、相談専用電話、オンライン環境<br>・患者向け診療ガイドラインの解説などの書籍<br>・相談対応モニタリングを実施するための録音環境等 |       | プライバシーの保てる部屋の数<br>直通電話、録音環境の有無<br>オンライン環境<br>患者向け診療ガイドラインの解説などの書籍数 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談室の設置、患者向け診療ガイドラインの書籍や各がん種の冊子を設置しているが、オンライン環境や録音環境は整っていない。  |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 必要書籍の購入等は可能だが、録音環境や専用の面談室はなく、十分に環境が整っているとはいえない。  |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談専用電話はないが、電話交換でがん相談はすぐに担当者につながるシステムになっている。オンライン環境は整っていない相談員もいる。患者向け診療ガイドラインの書籍は院内看護師の積み立て金から一部購入することができた。録音環境はない。 |
| がん相談センターこうち           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談室、相談専用電話の設備やがん情報冊子等の資材の整備はできているが、相談、サロン共にオンライン整備はしていない   |

| 評点                       | 評価の理由・根拠  |
|--------------------------|---|
| 高知医療センター                 |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    | プライバシーの保てる個室は2か所あり、直通電話やメールでの相談にも対応可能。オンライン環境や録音環境はまだ整っていないが、患者向け診療ガイドラインの解説などの書籍は順次そろえていく予定。 |
| あき総合病院                   |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    |   |
| 国立高知病院                   |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    | ・相談室の環境整備<br>・診療ガイドライン等資料を相談室に配置<br>・録音機器、ネット環境を整えてはいない                                       |
| 課題点など<br>・努力目標であり現状課題点なし |   |

| 環境整備 | P15   | 管理者 | 5 | 病院管理者は、外国人や障害の関係でコミュニケーションに配慮が必要な患者に対応できる体制を病院として整え、それらの患者ががん相談支援センターを利用した場合に、相談員が対応(または既存の院内体制と連携・協働して対応)できるようにしている | コミュニケーションに配慮が必要な患者(外国人・障がい者等)に対応できる体制 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|------|---|-----|---|--|---------------------------------------|--|---|-----------------------------------|
| 環境整備 | P15<br>また、コミュニケーションに配慮が必要な者や、日本語を母国語としていない者等への配慮を適切に実施できる体制を確保すること。 |     |   |  |                                       |  |   |                                   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 自動通訳の機器を購入し、相談時に活用できるようにしている。手話通訳などは、その都度協力できる人を探している状況で、事業者などとの契約は出来ていない。 |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 3：十分にできている(改善不要、現状維持) | ポケット2台、電話医療通訳サービスを準備しており、必要時は利用可能。   |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 翻訳タブレットを整備するなど病院の体制はあるが、コミュニケーションは本人のスマホを利用し対応できたこともあった。                   |
| がん相談センターこうち           |  |
| 1：できていない              | 翻訳機器等の設置はしていない<br><br>コミュニケーションの配慮が必要な場合は医大と連携していく                         |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | コミュニケーションに配慮が必要な方に対し、電話通訳・翻訳機械の設置や外国語習得者リスト等、活用できるものはあるが、利用方法などは個々に任せられている。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |   |
| 国立高知病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | ・通訳機器を導入している<br>・聴力障害者 手話での対応が可能  |
| 課題点など<br>・なし          |   |

| 施策        | プロセス              |      | 測定指標   | 構造     | アウトカム      |  |   |                                   |
|-----------|-------------------|------|--|--------|------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容   | 拠点病院およびがん相談支援センター |      | がん相談支援   | 調査関連   | 患者や家族および市民 |  |   |                                   |
|           | 管理者/番号            | 評価項目 |  |        | 必要な条件      | 分野別アウトカム   | 最終アウトカム                                 |                                   |
| 人員配置・人材育成 | P15               | 15   | 相談員は、国立がん研究センターや地域開催の相談員研修を定期的に受講し、知識や情報を更新している。 | 研修参加回数 |            | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 「情報から始まるがん相談支援～地域展開版～」を受講。「がん相談員研修会」を2回実施、「両立支援に関する意見交換会」を1回実施した。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 特に地域開催の相談員研修には積極的に参加するようにしている。（年3回以上）                             |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 国立がん研究センターの相談員研修を継続受講したり、県内の相談員研修を受講したりできている相談員もいる。               |
| がん相談センターこうち           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 毎年、国がんの研修を受講している  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知医療センター              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 国立がん研究センターのがん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2）研修終了コース（e-ラーニング研修）を受講。がん専門相談員研修「がん相談対応評価表を用いた事例検討会」に参加。「両立支援意見交換会」「がんピア・サポート勉強会」に参加。 |
| あき総合病院                |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |  |
| 国立高知病院                |  |
| 1：できていない              | 2023/2/17 がん相談員研修参加  |

|              |
|--------------|
| 課題点など<br>・なし |
|--------------|

| 施策        | プロセス | 測定指標 | 構造   | アウトカム  |                      |  |   |                                   |
|-----------|------|------|--|--------|----------------------|--|---|-----------------------------------|
| 人員配置・人材育成 | P14  | 19   | 病院管理者やがん相談支援センター管理者は、継続的な学習の機会を業務の一環とみなし、研修参加や各種認定資格（※）取得を積極的に支援している。（参加・取得の奨励、必要経費の支出、不在時職務代替者の調整等）（※例）がん看護専門看護師、認定看護師、認定医療ソーシャルワーカー、認定がん専門相談員等 | 研修参加回数 | 現況報告別紙13（相談支援センター体制） | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                   | 評価の理由・根拠   |
|----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院          |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 認定がん相談支援センターの取得に向けた研修機会の提供、また新たな課題に対応するために各種学会（がん生殖医療学会、AYA研究会、サポーターケア学会など）への参加も認められている。         |
| 幡多けんみん病院             |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 必要時は支援あり、業務として参加できるよう配慮している。   |
| 高知赤十字病院              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 専門・認定看護師の資格取得を支援する仕組みはある。両立支援コーディネーター基礎研修修了者向けオンライン研修は業務内で参加することができ支援できている。相談員研修は業務外で参加したものもあった。 |
| がん相談センターこうち          |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 業務の一環として研修を受講している  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠           |
|-----------------------|--------------------|
| 高知医療センター              |                    |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 支援できる体制がある。        |
| あき総合病院                |                    |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |                    |
| 国立高知病院                |                    |
| 1：できていない              | R6年がん相談基礎研修（3）申し込み |

|              |
|--------------|
| 課題点など<br>・なし |
|--------------|

| 施策        | プロセス   | 測定指標   | 構造             | アウトカム                |  |   |                                   |
|-----------|--|--|----------------|----------------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容   | 拠点病院およびがん相談支援センター  | がん相談支援センター   | 調査関連           | 患者や家族および市民           |  |   |                                   |
|           | 管理者/番号<br>相談員  |  |                |                      | 評価項目   | 必要な条件                                   | 分野別<br>アウトカム                      |
| 人員配置・人材育成 | P15<br>① 国立がん研究センターによるがん相談支援センター相談員基礎研修（1）～（3）を修了した専従及び専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人ずつ配置すること。なお、当該相談支援に携わる者のうち1名は、社会福祉士であることが望ましい。<br>⑥ 患者からの相談に対し、必要に応じて速やかに院内の診療従事者が対応できるよう、病院長もしくはそれに準じる者が統括するなど、がん相談支援センターと院内の診療従事者が協働する体制を整備すること。 | 40<br>病院管理者やがん相談支援センター管理者は、がん相談支援センターの専従・専任相談員として複数の職種（看護職・福祉職・心理職等）を配置している。 | 専従・専任相談員の人数と職種 | 現況報告別紙13（相談支援センター体制） | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の（その人なりの）意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                   | 評価の理由・根拠  |
|----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院          |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 専従、専任の相談員は社会福祉士が担当しているが、がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師とはいつでも協働できる体制となっている。地域医療連携室に配置された公認心理師も、いつでも協力してくれる体制が取れている。 |
| 幡多けんみん病院             |   |
| 1：できていない             | 社会福祉士のための配置となっている。  |
| 高知赤十字病院              |   |
| 1：できていない             | 専従相談員として看護師1名を配置し、専任相談員はいない。兼任でMSW、臨床心理士を配置している。  |
| がん相談センターこうち          |   |
| /                    |   |

| 評点                       | 評価の理由・根拠  |
|--------------------------|---|
| 高知医療センター                 |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）     | 専従社会福祉士1、専任看護師2、その他 社会福祉士3名が配置され対応できており、がん看護専門看護師やその他の認定看護師とも協働できる体制。 |
| あき総合病院                   |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    |   |
| 国立高知病院                   |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある    | 看護師1名<br>社会福祉士2名  |
| 課題点など<br>・努力目標であり現状課題点なし |   |

| 質の管理  | 相談員 | ★新11 | 相談員は、症例が少なく知識・対応経験が蓄積されにくい相談（※）について、都道府県協議会や相談支援部会等の場で課題を協議し、協力体制の構築（病院間での役割分担や連携を含む）を行っている。<br>※例）小児・AYA、妊孕性、希少がん、ゲノム医療に関する相談等 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の（その人なりの）意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|---|-----|------|---|--|---|-----------------------------------|
| P3<br>① 地域の実状に応じて、以下のアからケを参考に医療機関間の連携が必要な医療等について、都道府県内の各拠点病院等及び他のがん診療を担う医療機関における役割分担を整理・明確化し、その内容を関係者間で共有するとともに広く周知すること。<br>オ 分野別に希少がん・難治がんの対応を行う体制<br>カ 小児がんの長期フォローアップを行う体制<br>キ AYA世代（注1）のがんの支援体制<br>ク がん・生殖医療（別途実施されている「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」におけるがん・生殖医療ネットワークと協働して実施。）<br>ケ がんゲノム医療<br>④ 地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議を行う |     |      |   |  |   |                                   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がんゲノム医療など、新たな課題が出てきた際は、その都度連携体制を確認し、相互に相談を回し合うといった協力ができている。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 必要に応じて相談支援部会で協議したり、個別で相談している。                               |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 必要時は連携することはできていると思われる。                                      |
| がん相談センターこうち           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 相談支援部会の場で課題を共有し、協力体制を構築している                                 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 妊孕性やゲノム医療など新たな課題が出てきた場合には、その都度連携体制を確認している。                                      |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |   |
| 国立高知病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 入院時がんスクリーニング後のフローチャートでがん相談対象の抽出ができる仕組みがある。外来でもがん相談予約システムがある。しかしすべての患者に実施はできていない |
| 課題点など<br>・なし          |   |

| 施策      | プロセス              | 測定指標   | 構造   | アウトカム   |    |  |   |                                   |
|---------|-------------------|--------|--|---------|----|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター |        | 正式協議機関                                     | 調査関連    | 体制 | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/番号            | 評価項目   |  |         |    | 必要な条件  | 分野別アウトカム                                | 最終アウトカム                           |
| 質の管理    | 記載なし              | 相談員 16 | 院内の多職種カンファレンス・勉強会・研修会・事例検討会・会議等に定期的に参加している | 内容や回数など |    | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | がん相談センターの出席。                                       |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 各症例の多職種カンファレンスやがん相談センター（月1回開催）へ参加している。             |
| 高知赤十字病院               |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 相談員が院内のがんに関する事務局業務をしているため、カンファレンス、研修会、会議などを開催している。 |
| がん相談センターこうち           |  |
| /                     |  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知医療センター              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がん相談センターと緩和ケアチームの会に定期的に参加。                                   |
| あき総合病院                |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |  |
| 国立高知病院                |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 事例検討会に参加<br>多職種カンファレンス参加<br>地域医療連携室運営委員会1回/月で幹部にむけがん相談データ報告。 |
| 課題点など<br>・なし          |  |

| 施策      | プロセス  | 測定指標   | 構造   | アウトカム  |    |  |   |                                   |
|---------|---|--------|--|--------|----|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |        | 正式協議機関   | 調査関連   | 体制 | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/番号  | 評価項目   |  |        |    | 必要な条件  | 分野別アウトカム                                | 最終アウトカム                           |
| 質の管理    | P15<br>⑦ がん相談支援センターの相談支援に携わる者は、IVの2の(4)に規定する当該都道府県にある都道府県拠点病院が実施する相談支援に携わる者を対象とした研修を受講すること。 | 相談員 17 | 都道府県やブロックで開催されている相談員研修、地域相談支援フォーラム、事例検討会等に定期的に参加している | 研修参加回数 |    | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 「情報から始まるがん相談支援～地域展開版～」を受講。                          |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 四国ブロックで開催される地域相談支援フォーラムや事例検討会等、相談員1人は必ず参加するようにしている。 |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 参加できている相談員と参加できていない相談員がいる。                          |
| がん相談センターこうち           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 相談員研修や事例検討会へ参加している                                  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知医療センター              |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 令和5年度第1回がん専門相談員研修「MSWの視点から当事者との協働による政策づくりを考える」、第2回がん専門相談員研修会「がん相談対応評価表を用いた事例検討会」に参加。 |
| あき総合病院                |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |  |
| 国立高知病院                |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 2023/2/17 がん相談員研修参加 1回   |
| 課題点など<br>・なし          |  |

| 施策      | プロセス  |     | 測定指標       | 構造   | アウトカム      |  |   |                                   |
|---------|---|-----|------------|--|------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |     | がん相談支援センター | 調査関連   | 患者や家族および市民 |  |   |                                   |
|         | 管理者/相談員   | 番号  |            |  |            | 評価項目   | 必要な条件                                   | 分野別アウトカム                          |
| 質の管理    | P14<br>(6) 自施設の診療従事者等に、がん対策の目的や意義、がん患者やその家族が利用できる制度や関係機関との連携体制、自施設で提供している診療・患者支援の体制について学ぶ機会を年1回以上確保していること。なお、自施設のがん診療に携わる全ての診療従事者が受講していることが望ましい。<br>P15<br>② 相談支援に携わる者は、対応の質の向上のために、がん相談支援センター相談員研修等により定期的な知識の更新に努めること。 | 相談員 | 18         | がん専門相談員は、基本計画や整備指針等で拠点病院やがん相談支援センターに新たに求められている事項や業務(例:ゲノム医療・希少がん・AYA・生殖機能等)に関連する研修(Eラーニング・集合研修)に参加している | 研修参加回数     | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                                     |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持)  | 小児がん専門相談員研修やAYAがんの医療と支援のあり方研究会学会、生殖医療学会等に参加。 |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持)  | 研修が開催された際には参加するようにしている。                      |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 参加できている相談員と参加できていない相談員がいる。                   |
| がん相談センターこうち           |  |
| /                     |  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                             |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 高知医療センター              |                                      |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 妊産性・AYA世代とがん・がんゲノム医療に関連するe-ラーニングを受講。 |
| あき総合病院                |                                      |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 一部の相談員は受講できている                       |
| 国立高知病院                |                                      |
| 1：できていない              |                                      |

|                     |
|---------------------|
| 課題点など               |
| ・課題点なし              |
| ・部会として研修機会の提供を続けていく |

| 施策   | プロセス  | 測定指標 | 構造 | アウトカム   |               |                |  |   |                                   |
|------|---|------|----|---|---------------|----------------|--|---|-----------------------------------|
| 質の管理 | P18<br>(2) がん相談支援センターに国立がん研究センターによるがん相談支援センター相談員基礎研修(1)～(3)を修了した専従の相談支援に携わる者を2人以上配置することが望ましい(*)。また、相談支援に携わる者のうち、少なくとも1人は国立がん研究センターによる相談員指導者研修を修了していること。 | 管理者  | 21 | 病院管理者やがん相談支援センターの管理者は、がん相談支援センター内に相談員指導者研修を修了した者を配置している | 指導者研修終了者の配置人数 | 相談員バックアップ体制の有無 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                   |
|-----------------------|----------------------------|
| 高知大学医学部附属病院           |                            |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 1名配置。                      |
| 幡多けんみん病院              |                            |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持)  | 1名配置している。                  |
| 高知赤十字病院               |                            |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持)  | 指導者研修を修了した1名は相談員として配置されている |
| がん相談センターこうち           |                            |
| /                     |                            |

| 評点                   | 評価の理由・根拠 |
|----------------------|----------|
| 高知医療センター             |          |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持) | 2名配置     |
| あき総合病院               |          |
| 1：できていない             |          |
| 国立高知病院               |          |
| 1：できていない             |          |

|                              |
|------------------------------|
| 課題点など                        |
| ・相談員基礎研修(1)～(3)を終了しているか確認したい |

| 施策      | プロセス   |     |      | 測定指標                                  | 構造                  | アウトカム |  |   |                                   |
|---------|--|-----|------|---------------------------------------|---------------------|-------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター                                      |     |      | がん相談支援センター                            | 調査関連                | 体制    | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/<br>相談員  | 番号  | 評価項目 |                                       |                     |       | 必要な条件  | 分野別<br>アウトカム                            | 最終アウトカム                           |
| 質の管理    | P18<br>(4) 当該都道府県の拠点病院等の相談支援に携わる者に対する継続的かつ系統的な研修を行うこと。 | 管理者 | 22   | 【都道府県拠点】<br>都道府県内で相談員研修を定期的に企画・開催している | 県内相談員に対する研修提供数・参加人数 |       | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                   | 評価の理由・根拠        |
|----------------------|-----------------|
|                      | 高知大学医学部附属病院     |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | がん専門相談員研修を2回実施。 |
|                      | 幡多けんみん病院        |
|                      | 高知赤十字病院         |
|                      | がん相談センターこうち     |

| 評点 | 評価の理由・根拠 |
|----|----------|
|    | 高知医療センター |
|    | あき総合病院   |
|    | 国立高知病院   |

課題点など  
・次回から削除します

|      |      |     |     |   |                                    |        |                               |  |   |                                   |
|------|------|-----|-----|---|------------------------------------|--------|-------------------------------|--|---|-----------------------------------|
| 質の管理 | 記載なし | 相談員 | ★34 | 相談員は、相談支援に活用する情報の検討・評価を、がん相談支援センター内で定期的に行い、確かな情報を提供できる体制を整えている。<br>(例)<br>・相談対応時に活用する情報や情報源のほか、図書、小冊子、リーフレットについても、<br>がん相談支援センター内で内容を精査・評価する<br>・がん相談支援センター内で検討・承認された情報を活用して、相談対応する | がん相談支援センターを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合 | 患者体験調査 | 相談対応に活用する情報や情報源を評価する場、評価基準の有無 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|------|------|-----|-----|---|------------------------------------|--------|-------------------------------|--|---|-----------------------------------|

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
|                       | 高知大学医学部附属病院   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がんに関する冊子を更新頻度を確認しつつ、設置している。がん相談支援センター内で承認された情報を一覧にまとめ、必要時に活用して相談対応している。 |
|                       | 幡多けんみん病院  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 図書やリーフレット等の内容精査は行っているが、定期的には行っていない。                                     |
|                       | 高知赤十字病院   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 自施設内では定期的に検討・評価はできていないが、県拠点病院のご協力により活用させていただいている。                       |
|                       | がん相談センターこうち   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 情報提供資料一覧表を作成し、グレードを確認している   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
|                       | 高知医療センター   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談に活用するガイドラインや書籍、小冊子、リーフレットの見直しを行い、その都度更新に努めている。                     |
|                       | あき総合病院   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | ガイドラインは、各診療科に配布しているが、がん相談支援センター内での整備・更新する明確な時期を定められていない              |
|                       | 国立高知病院   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | ・高知県がんサポートブック第8版<br>・国立がん研究センター各種がん小冊子<br>他、リーフレットやチラシは内容・発行日を確認している |

課題点など  
・なし

| 施策      | プロセス              |        | 測定指標   | 構造               | アウトカム  |   |                                   |
|---------|-------------------|--------|--|------------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター |        | がん相談内容   | 調査関連             | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/<br>相談員       | 番号     |  |                  | 評価項目   | 必要な条件                                   | 分野別<br>アウトカム                      |
| 質の管理    | 記載なし              | 相談員 36 | 相談員は、個人情報の取り扱い（守秘義務・相談記録管理等）や相談員の役割・業務についてまとめたがん相談部門のマニュアルを作成し、相談員教育に活用するとともに、年1回以上の頻度で更新している。 | マニュアルの有無<br>更新頻度 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の（その人なりの）意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                                |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | マニュアルは作成済み。<br>変更がないことも含め、年1回の更新を行っている。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | マニュアルは作成しているが、更新は出来ていない。                |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | マニュアルは作成しているが、年1回以上の頻度の更新は行えていない。       |
| がん相談センターこうち           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がん相談マニュアルを活用している                        |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                     |
|-----------------------|------------------------------|
| 高知医療センター              |                              |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | マニュアルを作成し、年1回更新に努めている。       |
| あき総合病院                |                              |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |                              |
| 国立高知病院                |                              |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | がん相談支援センターマニュアルについてR5年度改訂した。 |

|                                    |
|------------------------------------|
| 課題点など<br>・更新のルールがつかれないか各機関でご検討ください |
|------------------------------------|

| 施策      | プロセス              |        | 測定指標   | 構造                     | アウトカム  |   |                                   |
|---------|-------------------|--------|--|------------------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター |        | がん相談内容   | 調査関連                   | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/<br>相談員       | 番号     |  |                        | 評価項目   | 必要な条件                                   | 分野別<br>アウトカム                      |
| 質の管理    | 記載なし              | 相談員 37 | がん相談支援センターは、Core Valuesに示されている内容を中心とした相談員の役割（例：公平・中立的姿勢、正確な情報に基づく支援、医療者との関係強化等）や業務をがん相談部門のマニュアルに明記し、相談員教育（新任者への引継ぎ、相談対応のモニタリングでの議論の観点等）に活用している | マニュアルの有無<br>マニュアルの記載内容 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の（その人なりの）意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | Core Valuesに準じた内容で基本方針を定めているが、Core Valuesの遵守の明記が出来ていないので、本年度改定で入れる。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | マニュアルは作成しているが、十分に活用できていない。  |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談員教育や議論の観点に活用することはできていない。  |
| がん相談センターこうち           |   |
|                       |   |

| 評点                   | 評価の理由・根拠            |
|----------------------|---------------------|
| 高知医療センター             |                     |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | 役割や業務をマニュアルに明記している。 |
| あき総合病院               |                     |
| 1：できていない             |                     |
| 国立高知病院               |                     |
| 1：できていない             |                     |

|   |
|---|
| 課題点など<br>・各施設でがん相談部門のマニュアルにCore Valuesを明記することをご検討ください |
|---|

| 施策      | プロセス  | 測定指標   | 構造  | アウトカム      |      |  |   |                                   |
|---------|---|--------|---|------------|------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |        | がん相談支援センター  | 患者や家族および市民 |      |  |   |                                   |
|         | 管理者/番号  | 評価項目   |   |            | 調査関連 | 必要な条件  | 分野別アウトカム                                | 最終アウトカム                           |
| 質の管理    | P6<br>ウ がん患者の病態に応じたより適切ながん医療を提供できるよう、以下のカンファレンスをそれぞれ必要に応じて定期的に開催すること。特に、ivのカンファレンスを月1回以上開催すること。また、検討した内容については、診療録に記録の上、関係者間で共有すること。<br>iv 臨床倫理的、社会的な問題を解決するための、具体的な事例に則した、患者支援の充実や多職種間の連携強化を目的とした院内全体の多職種によるカンファレンス<br>P14<br>(6) 自施設の診療従事者等に、がん対策の目的や意義、がん患者やその家族が利用できる制度や関係機関との連携体制、自施設で提供している診療・患者支援の体制について学ぶ機会を年1回以上確保していること。なお、自施設のがん診療に携わる全ての診療従事者が受講していることが望ましい。 | 相談員 38 | がん相談支援センターは、院内他部署（例：緩和ケアチーム等）や地域の関係機関とのカンファレンスを実施している | 内容や回数など    | 体制   | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 当院緩和ケアチームの運営会議に出席している。<br>当院がん生殖医療チームの定例会に出席している。<br>地域医療連携室、入退院支援センターとは配置場所も重なっており、日常的に協働している。<br>情報提供・相談支援部会、緩和ケア部会、がん生殖医療部会に出席し、地域での連携についても協議している。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 緩和ケア認定看護師、がん看護専門看護師、入退院支援センターと週に1回カンファレンスを実施している。   |
| 高知赤十字病院               |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談員の一部は院内緩和ケアチームも兼任しており、また、地域連携で地域との関係機関とは適宜情報共有等行っている。   |
| がん相談センターこうち           |   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 緩和ケアチームで行われるカンファレンスに定期的に参加し情報の共有、他職種間の連携を測っている。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 各部署、緩和ケアチームに配置されておりカンファレンス実施している                |
| 国立高知病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | PCT介入患者のがん相談内容で共有する部分をPCTカンファレンスで協議している 3～4例/月  |
| 課題点など<br>・なし          |   |

| 質の管理   | P15 | 管理者 | ★39 | 病院管理者やがん相談支援センター管理者は、がん相談支援センターの相談員をバックアップするための多職種連携・協働体制を整備している。<br>(例)<br>・相談員が相談対応で困ったときに助言を求められる担当者を定めるよう各診療科・部門に指示する<br>・がん相談支援センターの業務関連で発生する事務を担当する者を、専従・専任相談員とは別に配置する等 | 相談員バックアップ体制の有無 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|--|-----|-----|-----|---|----------------|--|---|-----------------------------------|
| ⑥ 患者からの相談に対し、必要に応じて速やかに院内の診療従事者が対応できるよう、病院長もしくはそれに準じる者が統括するなど、がん相談支援センターと院内の診療従事者が協働する体制を整備すること。 |     |     |     |   |                |  |   |                                   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 院内では、がん相談支援センターの相談をバックアップしていく体制が整えられている。<br>事務局体制は本年度に強化された。 |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 各職種への相談は可能だが、担当者を定められてはいない。                                  |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談員が困ったときに多職種に助言を求めることはできている。<br>担当事務はおらず、事務的業務は専従相談員が行っている。 |
| がん相談センターこうち           |  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                                    |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談員が助言を求めれば対応できる体制であり、相談員とは別に事務を担当する者もいる。   |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |   |
| 国立高知病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談、助言を得るための体制（主治医・各医長など）がある<br><br>事務の配置はない |
| 課題点など<br>・なし          |   |

| 施策      | プロセス              |     |      | 測定指標                         | 構造                              | アウトカム  |   |                                   |         |
|---------|-------------------|-----|------|------------------------------|---------------------------------|--|---|-----------------------------------|---------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター |     |      | がん相談支援センター                   | 調査関連                            | 体制   | 患者や家族および市民                              |                                   |         |
|         | 管理者/相談員           | 番号  | 評価項目 |                              |                                 |  | 必要な条件                                   | 分野別アウトカム                          | 最終アウトカム |
| 質の管理    | 記載なし              | 相談員 | 47   | がん診療連携拠点病院相談支援センターのMLを活用している | MLに登録しているだけでなく、情報を活用することが出来ているか | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |         |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | MLの情報に基づき、書籍の購入や、冊子の更新を行っている。また、内容によっては、県内の他のがん相談支援センターに再通知を行っている。 |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 送られてきたメールから情報は確認しているが、十分に活用できていない。                                 |
| 高知赤十字病院               |  |
| 1：できていない              | 拠点病院ではないためMLは活用できない  |
| がん相談センターこうち           |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | サロン案内の協力などで活用している  |

| 評点                   | 評価の理由・根拠   |
|----------------------|--|
| 高知医療センター             |  |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持） | がん情報サービスの更新情報で冊子やガイドライン等書籍の更新に努め、他施設からの研修案内等、掲示出来るものは掲示し、参加可能な研修や勉強会に参加している。 |
| あき総合病院               |  |
| 1：できていない             |  |
| 国立高知病院               |  |
| 1：できていない             |  |

|       |  |
|-------|--|
| 課題点など | ・ 県指定の拠点病院にメールが届いていないのであれば事務局から転送する等検討する |
|-------|--|

| 施策      | プロセス              |     |      | 測定指標   | 構造   | アウトカム  |   |                                   |         |
|---------|-------------------|-----|------|--|------|--|---|-----------------------------------|---------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター |     |      | がん相談支援センター                                       | 調査関連 | 体制   | 患者や家族および市民                              |                                   |         |
|         | 管理者/相談員           | 番号  | 評価項目 |  |      |  | 必要な条件                                   | 分野別アウトカム                          | 最終アウトカム |
| 質の保証    | 記載なし              | 相談員 | 23   | がん相談支援センター内でカンファレンスや事例検討会を開催し、課題の共有や解決策の検討を行っている |      | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |         |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 必要時に実施している。                                     |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 週に1回カンファレンスを行っている。                              |
| 高知赤十字病院               |   |
| 1：できていない              | 相談員同士二人で相談することはあるが、カンファレンスや事例検討会という形では開催できていない。 |
| がん相談センターこうち           |   |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 事例検討会は設けていないが、課題共有や解決策の検討は必要に応じて適宜行っている         |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                                    |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | がん相談支援センター内で、課題が生じた場合はその都度共有し、解決策の検討を行っている。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 解決策の検討はおこなえていない                             |
| 国立高知病院                |   |
| 1：できていない              |   |

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 課題点など | ・ 評価基準の確認が必要（議事録の有無など） |
|-------|------------------------|

| 施策      | プロセス  |     |      | 測定指標                                | 構造   | アウトカム      |  |   |                                   |
|---------|---|-----|------|-------------------------------------|------|------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |     |      | がん相談支援センター                          | 調査関連 | 患者や家族および市民 |  |   |                                   |
|         | 管理者/<br>相談員   | 番号  | 評価項目 |                                     |      | 必要な条件      | 分野別<br>アウトカム   | 最終アウトカム                                 |                                   |
| 質の保証    | P15<br>⑤ がん相談支援センターの業務内容について、相談者からフィードバックを得る体制を整備すること。また、フィードバックの内容を自施設の相談支援の質の向上のために活用するとともに、都道府県協議会で報告し、他施設とも情報共有すること | 相談員 | 27   | 相談者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討している |      |            | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                  |
|-----------------------|---------------------------|
| 高知大学医学部附属病院           |                           |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 必要時に実施している。               |
| 幡多けんみん病院              |                           |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | がん相談支援センター内で共有し、検討出来ている。  |
| 高知赤十字病院               |                           |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談記録から集計を行うことはできている。      |
| がん相談センターこうち           |                           |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 相談内容や対応・要望があれば、その都度検討している |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                                |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談対応時、課題が生じた場合はその都度検討し、他施設とも情報共有に勤めている。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 改善しうる課題について検討できていない                     |
| 国立高知病院                |   |
| 1：できていない              |   |

|              |
|--------------|
| 課題点など<br>・なし |
|--------------|

| 質の保証 | P15  | 相談員 | 28 | 相談員は、がん相談支援センター内で検討された課題や解決策を、必要に応じて病院管理者等に報告し、がん相談支援センターや病院全体としての質向上につなげている。 | フィードバック内容を自施設の相談支援の質向上に活用する仕組みの有無 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|------|--|-----|----|---|-----------------------------------|--|---|-----------------------------------|
|      | ⑤ がん相談支援センターの業務内容について、相談者からフィードバックを得る体制を整備すること。また、フィードバックの内容を自施設の相談支援の質の向上のために活用するとともに、都道府県協議会で報告し、他施設とも情報共有すること |     |    |   |                                   |  |   |                                   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                  |
|-----------------------|---------------------------|
| 高知大学医学部附属病院           |                           |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 必要時に実施している。               |
| 幡多けんみん病院              |                           |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | 必要に応じて報告、相談している。          |
| 高知赤十字病院               |                           |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 必要時病院幹部に報告はしている。          |
| がん相談センターこうち           |                           |
| 3：十分できている（改善不要、現状維持）  | センター内で検討された課題や要望は県へ報告している |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 相談者から得たフィードバックの内容を報告し、質向上につなげている。                     |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |   |
| 国立高知病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 第1火曜日地域医療連携室運営委員会の中で課題となった相談案件があった場合会議で報告、振り返りを行っている。 |

|              |
|--------------|
| 課題点など<br>・なし |
|--------------|

| 施策      | プロセス  |     | 測定指標           | 構造  | アウトカム        |                      |  |   |                                   |
|---------|---|-----|----------------|---|--------------|----------------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |     | 5.2.2.2.1 調査関連 | 体制  | 患者や家族および市民   |                      |  |   |                                   |
|         | 管理者/相談員   | 番号  |                |   | 評価項目         | 必要な条件                | 分野別アウトカム   | 最終アウトカム                                 |                                   |
| 質の保証    | P15<br>⑤ がん相談支援センターの業務内容について、相談者からフィードバックを得る体制を整備すること。また、フィードバックの内容を自施設の相談支援の質の向上のために活用するとともに、都道府県協議会で報告し、他施設とも情報共有すること | 管理者 | ★31            | 病院管理者やがん相談支援センター管理者は、がん相談支援センターで提供された支援に対する利用者からのフィードバックを得るための体制を整備している。<br>(例) センター利用者への満足度調査の実施、病院として実施する患者満足度調査にがん相談支援センターの評価を含める等 | フィードバックを得る体制 | 現況報告別紙13(相談支援センター体制) | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠   |
|-----------------------|--|
| 高知大学医学部附属病院           |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 県の患者満足度調査結果のフィードバックを得て共有している。                            |
| 幡多けんみん病院              |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 患者満足度調査は実施しているが、十分に体制整備がされているとは言えない。                     |
| 高知赤十字病院               |  |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 病院が毎年実施している入院・外来患者に対する満足度調査に、がん相談支援センターの評価を含めてもらうことができた。 |
| がん相談センターこうち           |  |
| 1：できていない              | 患者満足度調査方法について検討  |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知医療センター              |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 県の患者満足度調査や。当院の患者満足度調査や宝箱(意見・投書箱)からフィードバックを得ている。 |
| あき総合病院                |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある |   |
| 国立高知病院                |   |
| 1：できていない              |   |

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 課題点など | ・患者満足度調査の参加機関等について県に確認する |
|-------|--------------------------|

| 質の保証 | P17                                  | 管理者 | 33 | 病院管理者やがん相談支援センターの管理者は、がん相談支援センターの体制や業務状況等について外部から評価を受ける機会を設けている(例:認定がん相談支援センターの認定取得、病院機能評価、他施設のがん相談支援センターとの間での相互評価等) | 他者から評価される仕組み、体制の有無 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の(その人なりの)意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |
|------|--------------------------------------|-----|----|--|--------------------|--|---|-----------------------------------|
|      | (3) 日本医療機能評価機構の審査等の第三者による評価を受けていること。 |     |    |  |                    |  |   |                                   |

| 評点                    | 評価の理由・根拠        |
|-----------------------|-----------------|
| 高知大学医学部附属病院           |                 |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 病院機能評価の受審をしている。 |
| 幡多けんみん病院              |                 |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持)  | 病院機能評価を受けている。   |
| 高知赤十字病院               |                 |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 病院機能評価は受けている。   |
| がん相談センターこうち           |                 |
|                       |                 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠                 |
|-----------------------|--------------------------|
| 高知医療センター              |                          |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 病院機能評価等で外部から評価を受ける機会がある。 |
| あき総合病院                |                          |
| 3：十分できている(改善不要、現状維持)  | 病院機能評価を受審                |
| 国立高知病院                |                          |
| 1：できていない              | R6年4月18・19日病院機能評価を受けた    |

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 課題点など | ・評点基準を確認したい<br>・相互評価について今後の課題としたい |
|-------|-----------------------------------|

| 施策      | プロセス  | 測定指標   | 構造         | アウトカム  |   |                                   |
|---------|---|--|------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |  | がん相談支援センター | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/番号  | 評価項目   |            |  | 調査関連                                    |                                   |
|         | 相談員   | 41   |            | 必要な条件  | 分野別アウトカム                                | 最終アウトカム                           |
| 質の保証    | P15<br>② 相談支援に携わる者は、対応の質の向上のために、がん相談支援センター相談員研修等により定期的な知識の更新に努めること。 | 相談員は、がん相談支援センター内での定期的（※）な相談対応モニタリングを通じて、課題共有と解決策の検討を行っている。<br>また、モニタリングの際は、がん相談対応評価表、録音した自分自身の相談対応（ロールプレイ可）の音声を用いている。<br>※全ての相談員（兼任含む）が年1回程度の頻度で実施 | モニタリング実施回数 | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の（その人なりの）意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点                    | 評価の理由・根拠  |
|-----------------------|---|
| 高知大学医学部附属病院           |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある | 録音機器の導入は出来ているが、当院の電話設備との相性が悪く利用できていない。逐語録等を用いた事例検討を行っている。 |
| 幡多けんみん病院              |   |
| 1：できていない              | 音声録音機器がなく、モニタリング出来ていない。                                   |
| 高知赤十字病院               |   |
| 1：できていない              | 相談対応モニタリングは行えておらず、相談員研修でグループワークで参加することができたが一部の相談員となっている。  |
| がん相談センターこうち           |   |
| 1：できていない              | 録音や評価表は用いてないが、相談対応はセンター内で情報共有し、検討している                     |

| 評点                                   | 評価の理由・根拠  |
|--------------------------------------|---|
| 高知医療センター                             |   |
| 2：ある程度できているが、改善の余地がある                | 録音機器類が設置されていないため、モニタリングは行われていないが、「がん相談対応評価表を用いた事例検討会」を受講。 |
| あき総合病院                               |   |
| 1：できていない                             |   |
| 国立高知病院                               |   |
| 1：できていない                             |   |
| 課題点など<br>・引き続きQA研修（事例検討）の機会の提供を行っていく |   |

| 施策      | プロセス  | 測定指標  | 構造         | アウトカム  |   |                                   |
|---------|---|---|------------|--|---|-----------------------------------|
| 整備指針の内容 | 拠点病院およびがん相談支援センター   |   | がん相談支援センター | 患者や家族および市民   |   |                                   |
|         | 管理者/番号  | 評価項目  |            |  | 調査関連                                    |                                   |
|         | 管理者   | 42  |            | 必要な条件  | 分野別アウトカム                                | 最終アウトカム                           |
| 質の保証    | P15<br>② 相談支援に携わる者は、対応の質の向上のために、がん相談支援センター相談員研修等により定期的な知識の更新に努めること。 | 病院管理者やがん相談支援センターの管理者は、がん相談支援センターの相談員が相談対応のモニタリング（QA）を行うために必要となる体制を整備している（例：病院全体として電話の内容は録音する方針とする等） | 録音機器の有無    | 公平・中立な相談の場が確保される<br>意思決定に必要な情報が得られる<br>問題や困りごとの原因が減る、解決法・対処法が増える<br>医療者とのコミュニケーションがうまくいく | 不安・疑問を解消・軽減できる<br>患者中心の（その人なりの）意思決定ができる | 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 |

| 評点          | 評価の理由・根拠                     |
|-------------|------------------------------|
| 高知大学医学部附属病院 |                              |
| 1：できていない    | 録音機器はあるが、当院の設備の関係上、実施できていない。 |
| 幡多けんみん病院    |                              |
| 1：できていない    | 録音する方針になっておらず、録音機器もない。       |
| 高知赤十字病院     |                              |
| 1：できていない    | 電話内容を録音する体制は整備できていない。        |
| がん相談センターこうち |                              |
| 1：できていない    |                              |

| 評点   | 評価の理由・根拠           |
|--|--------------------|
| 高知医療センター                                   |                    |
| 1：できていない                                   | 体制として機器類は設置されていない。 |
| あき総合病院                                     |                    |
| 1：できていない                                   | 相談内容を録音できていない      |
| 国立高知病院                                     |                    |
| 1：できていない                                   |                    |
| 課題点など<br>・どの機関も評点1であるため、親会での提案が必要かどうか相談したい |                    |